

令和6年度 赤磐市社会福祉協議会事業報告書

I. 地域福祉課

1. 地域福祉推進事業

(1) 地区社協設置促進事業

重点事業

① 地区社協設置促進協力員設置事業

地区社協設置促進協力員（山陽2名、熊山1名）に地区社協設置に向けての助言や説明会等へ参加協力をいただきました。

② 地区社協設置促進計画

地区社協設置に向けて未設置地区の生活・福祉課題を把握しながら、地区社協設置促進協力員とともにアプローチ方法について検討を行い、計画を立てて推進を図りました。

③ 地区社協説明会の開催

市補助事業（一部）

<高陽川西地区>

月 日	会 議 名	内 容	場 所	出席者数
8月25日	高陽川西地域懇談会 (民生委員児童委員主催)	認知症を学び地域で支えよう	山陽総合福祉センター	13人

<高陽川東地区>

月 日	会 議 名	内 容	場 所	出席者数
8月22日	高陽川東地域懇談会 (民生委員児童委員主催)	地区福祉活動の情報共有	あかいわほほえみプラザ	16人

<小野田地区>

月 日	会 議 名	内 容	場 所	出席者数
12月22日	地区社協説明会	地区社協の必要性・役割・活動について 赤磐市内の活動状況について	グリーンタウン殿谷集会所	30人

④ ワークショップ・セミナー等の開催

・支え合いの地域づくりフォーラム

月 日	内 容	場 所	出席者数
1月25日	基調講演「生き・生き・元気な地域（まち）づくり “3つのポイント”」 講師：ご近所福祉クリエーター 酒井 保氏 実践発表①穂崎区「穂崎・土曜ナイト CAFÉ」 みんなのしゃべり場 ②惣分カフェ「支えあえる地域づくりを目指して」～惣分カフェの活動から	赤坂健康管理センター	98人

⑤ 設立準備会の開催支援

市補助事業（一部）

<高陽鳥中下地区>（高屋・上市・正崎）

月 日	会議名	内 容	場 所	出席者数
4月26日	地区社協設置準備会	組織図、役員・規約、事業計画・予算(案)	高屋集会所	7人

＜小野田地区＞

月 日	会 議 名	内 容	場 所	出席者数
5月19日	地区社協準備会	地区社協について 地区社協活動状況について グループワーク	ほほえみ	23人
11月27日		小野田地域・各地区の福祉課題 他地区社協活動について		19人

(2) 地区社協活動支援事業

① 地区担当職員の配置

福祉圏域ごとに担当職員を配置し、オブザーバーとして活動支援を行いました。

② 情報交換会の開催（地区社協代表者会議／地区社協交流会）

月 日	会議名	内 容	場 所	出席者数
2月26日	地区社協交流会	・活動紹介 「玉野市内地区社協活動について」 紹介者：玉野市社会福祉協議会総合福祉課 地域福祉係 主幹兼係長 井上朋之氏 紹介者：日比地区ボランティアセンター 「えがお」事務長 吉田弘氏 ・情報交換	ハートフル 太陽あかいわ	14人
3月25日	吉井地域地区 社協代表者会議	・令和6年度各地区社協活動報告 ・令和7年度地区社協助成金 ・赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業 ・情報交換 他	吉井会館	4人

③ 助成金の交付

市補助事業(一部)

地区社会福祉協議会助成金交付要綱より13の地区社協に対して助成を行いました。

- ・両宮地域ぐるみ活動協議会
- ・山陽地区社会福祉協議会
- ・笹岡地区社会福祉協議会
- ・周匝地区社会福祉推進協議会
- ・布都美地区社会福祉推進協議会
- ・高陽島中下地区社会福祉協議会
- ・石相地区社会福祉協議会
- ・可真地区社会福祉協議会
- ・山方地区社会福祉推進協議会
- ・とりなかむら
- ・軽部地区社会福祉協議会
- ・桜が丘東地区社会福祉協議会
- ・仁堀地区社会福祉推進協議会

*佐伯北地区社会福祉推進協議会：令和6年度は未申請

④ 地区社協活動状況

＜両宮地域ぐるみ活動協議会＞

月 日	内 容	場 所	出席者数
5月19日	総会	高月公民館	33人
6月29日	話し合い活動「今後の事業内容と方向性について」		17人
7月	第1回役員会	-	-
7月12日	両宮だより発刊	高月公民館	28人
7月21日	健康教室「フレイルを予防するために」		29人
7月21日	ランタン作り		4人
7月21日	第1回こども将棋教室		80人
7月22日	夏休みこどもラジオ体操 児童生活指導		200人
8月4日	作品展・夏祭り		7人
8月18日	第2回こども将棋教室		

月 日	内 容	場 所	出席者数
10 月 20 日	人生計画講話 「老後の安心&介護の学習会」	高月公民館	36 人
1 月	両宮だより発刊	-	-
3 月 16 日	防災講座	高月公民館	30 人
3 月 29 日	第 2 回役員会 ・ 総会等準備等協議について		13 人

< 鳥中下地区社会福祉協議会 >

月 日	内 容	場 所	出席者数
6 月 1 日	設立総会	高屋集会所	17 人
6 月 14 日	話し合い活動 ・ ふれあい活動について ・ 地区社協だよりについて		7 人
7 月	調査・広報活動「鳥中下地区社協だより」 vol. 1	-	-
9 月 7 日	話し合い活動 ・ ふれあい活動について ・ 地区社協だよりについて	高屋集会所	21 人
11 月 16 日	クリスマス会打ち合わせ		13 人
12 月 8 日	ふれあい活動「クリスマス会」	あかいわほほみプラザ	78 人
2 月 8 日	話し合い活動 ・ ふりかえりと次年度計画 ・ 地区社協だよりについて	高屋集会所	14 人
3 月	調査・広報活動「鳥中下地区社協だより」 vol. 2	-	-

< とりなかむら >

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 13 日	総会	尾谷公会堂	8 人
5 月 18 日	役員会・ワークショップ(ブレインストーミング) 「高齢者・困りごと・とりなかむらでできること」 ・ 今後の活動計画について ・ とりなかむら通信 vol. 7 の内容確認		8 人
5 月 22 日	とりなかむら通信 vol. 7 発行	-	-
6 月 22 日	話し合い活動 ・ とりなかむらでできること ・ 勉強会開催について	尾谷公会堂	10 人
7 月 20 日	話し合い活動 ・ 各地区福祉活動状況報告 ・ 勉強会開催について		11 人
10 月 19 日	役員会 ・ とりなかむら学習活動について		8 人
10 月 26 日	学習活動「健康長寿を目指そう！」介護予防について	環境センター	24 人
12 月 21 日	学習活動「大地震に備えて」 赤磐市消防本部見学と地震体験車煙体験、消火器訓練	赤磐市消防本部	38 人
2 月 22 日	とりなかむら通信 vol. 8 発行	-	-
3 月 8 日	役員会・総会の開催について ・ 来年度の活動計画・収支予算について	尾谷公会堂	11 人

< 山陽地区社会福祉協議会 >

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 13 日	総会	山陽総合福祉センター	16 人
6 月 8 日	第 1 回役員会 ・ 今後の役員会の進め方 ・ 今年度の事業 ・ 情報交換（各町内・部報告）等	あかいわほほみプラザ	12 人
7 月 3 日	第 1 回さんさんカフェ	山陽 1 丁目集会所	35 人
8 月 2 日	「サンサンキッズ」訪問	山陽西小学校	10 人
8 月	地区社協だより (No.7) 発行	-	-
9 月 17 日	第 2 回さんさんカフェ	山陽 2 丁目集会所	36 人
10 月 2 日	第 3 回さんさんカフェ	山陽 4 丁目集会所	49 人
11 月 7 日	高齢者対象交通安全講習会	山陽 5 丁目集会所	35 人

月 日	内 容	場 所	出席者数
11 月 9 日	第 2 回役員会 ・ 報告事項、今後の計画 ・ 情報交換（各町内・部報告）等	あかいわほほえみプラザ	10 人
11 月 25 日	認知症を考える講演会 講演：「認知症とその予防・接し方のコツ」 講師：北川病院リハビリ室作業療法士 藤原 勝征	山陽総合福祉センター	27 人
1 月	地区社協だより（No.8）発行	－	－
1 月 18 日	第 3 回役員会 ・ 報告事項、今後の計画 ・ 3 丁目フェスタについて等	あかいわほほえみプラザ	9 人
2 月 8 日	第 4 回役員会 ・ 報告事項、今後の計画 ・ 3 丁目フェスタ ・ 情報交換（各町内・部報告）等		10 人
3 月 29 日	第 5 回役員会 ・ 総会について 等		9 人

< 石相地区社会福祉協議会 >

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 27 日	第 1 回運営委員会 ・ 令和 5 年度活動報告・収支決算 ・ 令和 6 年度活動計画・収支予算（案） ・ 生活支援コーディネーターについて	赤坂健康管理センター	18 人
5 月 18 日	総会		28 人
7 月 10 日	第 1 回役員会 ・ 防災視察研修について ・ 運営委員会について	春の家ダイルーム	8 人
7 月 25 日	会長・副会長会 ・ 防災視察研修について	春の家	3 人
8 月 24 日	第 2 回運営委員会 ・ 防災視察研修について 「令和 6 年の能登半島地震災害ボランティアセンター運営支援について」	春の家ダイルーム	15 人
9 月 23 日	学習活動・防災視察研修	兵庫県神戸市	29 人
11 月 13 日	第 2 回役員会 ・ 防災視察研修のふりかえり ・ 第 2 回学習活動の内容について ・ 地区社協だよりについて	春の家ダイルーム	5 人
12 月 5 日	会長・副会長会	春の家	5 人
2 月 12 日	第 3 回役員会 ・ 学習活動について ・ 次年度の事業内容について ・ 役員改選について	春の家ダイルーム	7 人
2 月 22 日	学習活動「見守り活動勉強会」	赤坂健康管理センター	27 人
3 月	地区社協だより発行	－	－
3 月 26 日	監査 第 4 回役員会 ・ 令和 6 年度事業報告・決算報告 ・ 令和 7 年度事業計画（案）・予算（案） ・ 役員改選について	春の家ダイルーム	8 人

< 軽部地区社会福祉協議会 >

月 日	内 容	場 所	出席者数
5 月 10 日	第 1 回役員会 ・ 役員改選について ・ 総会について ・ 第 1 回推進委員会について	春の家ボランティアルーム	8 人
5 月 19 日	総会 各部会（区長、民生委員児童委員、福祉推進員、愛育委員、栄養委員、老人クラブ） ・ 各委員・団体の活動の情報交換	赤坂健康管理センター	25 人
6 月 7 日	第 1 回推進委員会 ・ 軽部地区ふれあい祭りにについて ・ 各区の活動状況等について		16 人
7 月 12 日	第 2 回役員会 ・ 軽部地区ふれあい祭りにについて ・ 第 2 回推進委員会について	春の家ボランティアルーム	9 人
8 月 20 日	第 2 回推進委員会 ・ 軽部地区ふれあい祭りにについて ・ 各区の活動状況等について	赤坂健康管理センター	18 人

月 日	内 容	場 所	出席者数
9 月 8 日	2024 軽部地区ふれあい祭り	軽部小学校	64 人
11 月 7 日	第 3 回役員会 ・ふれあい祭りの振り返りについて ・令和 6 年度学習活動について ・地区社協だよりについて	春の家ボランティアルーム	9 人
12 月 12 日	第 3 回推進委員会 ・令和 6 年度学習活動について	赤坂健康管理センター	17 人
2 月 13 日	第 4 回役員会 ・令和 6 年度学習活動について	春の家ボランティアルーム	9 人
2 月 16 日	学習活動「地域づくり勉強会」	西軽部公民館	36 人
3 月	地区社協だより発行	－	－
3 月 28 日	監査 第 5 回役員会 ・令和 6 年度実施事業等の振り返り ・令和 7 年度事業計画（案） ・令和 7 年度総会	春の家ボランティアルーム	9 人

< 笹岡地区社会福祉協議会 >

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 17 日	第 1 回役員会 ・総会について ・推進委員、役員選出について ・一般会員の募集について	笹岡公民館	8 人
5 月 11 日	総会		23 人
6 月 12 日	第 2 回役員会 ・笹岡地区ふれあいの集いについて ・推進委員会について		7 人
7 月 14 日	第 1 回推進委員会 ・火事の予防、対策について ・令和 3 年度に実施したアンケートの振り返り ・赤坂デマンド型市民バス情報交換会について		18 人
8 月 27 日	第 3 回役員会 ・笹岡地区ふれあいの集いについて ・第 2 回推進委員会について ・生活支援サービスのチラシ		7 人
9 月 28 日	第 2 回推進委員会 ・笹岡地区ふれあいの集いについて ・介護保険サービス講座		20 人
11 月 1 日	第 4 回役員会 ・笹岡地区ふれあいの集いについて ・第 3 回推進委員会について		6 人
11 月 10 日	笹岡地区ふれあいの集い	笹岡小学校	33 人
12 月 10 日	第 5 回役員会 ・学習活動について ・第 3 回推進委員会について	笹岡公民館	5 人
2 月 18 日	学習活動「福祉施設見学ツアー」	赤磐市内	4 人
2 月 22 日	第 3 回推進委員会 ・来年度の地区社協活動、事業について	笹岡公民館	15 人
3 月	地区社協だより発行	－	－
3 月 25 日	監査 第 6 回役員会 ・令和 6 年度実施事業等の振り返り ・令和 7 年度事業計画（案） ・令和 7 年度総会	笹岡公民館	7 人

< 可真地区社会福祉協議会 >

月 日	内 容	場 所	出席者数
5 月 12 日	総会	熊山保健福祉総合センター	25 人
6 月	広報紙の発行	－	－
9 月 1 日	運営委員会	熊山保健福祉総合センター	12 人
10 月	広報紙の発行	－	－
11 月 10 日	ふれあいカフェ打ち合わせ	熊山保健福祉総合センター	21 人
11 月 30 日	ふれあいカフェ	熊山老人憩いの家	61 人
3 月 19 日	運営委員会「来年度の事業について」	熊山保健福祉総合センター	9 人
3 月	広報紙の発行	－	－

<桜が丘東地区社会福祉協議会>

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 28 日	総会、情報交換	桜が丘いきいき交流センター	23 人
6 月 2 日	福祉会議		14 人
随時	井戸端会議		8 人
随時	命のバトン配布・更新	-	-

<周匝地区社会福祉推進協議会>

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 12 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 42 人	—	7 人
5 月 10 日	総会・福祉会議	周匝会館	25 人
6 月 14 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 42 人	—	7 人
8 月 9 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 40 人		7 人
10 月 11 日			7 人
11 月 6 日	ボランティア研修会「健康生活支援講習会」 講師：日本赤十字岡山県支部	周匝会館	22 人
12 月 3 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 40 人	—	7 人
2 月 14 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 37 人		7 人
3 月 18 日	運営委員会	周匝会館	11 人

<山方地区社会福祉推進協議会>

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 12 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 29 人	-	5 人
6 月 14 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 28 人	-	5 人
8 月 9 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 27 人	-	5 人
10 月 11 日		-	5 人
12 月 20 日	クリスマス訪問(75 歳以上ひとり暮らし高齢者)/対象者 26 人	-	5 人
2 月 14 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 24 人	-	6 人
2 月 20 日	研修会「乗って残そう公共交通・利用の促進に向けて」 講師：赤磐市政策推進課	山方研修センター	21 人

<佐伯北地区社会福祉推進協議会>

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 12 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者、80 歳以上高齢者世帯）/対象者 24 人	-	2 人
6 月 14 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者、80 歳以上高齢者世帯）/対象者 25 人	-	2 人
8 月 9 日		-	2 人
10 月 11 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者、80 歳以上高齢者世帯）/対象者 27 人	-	2 人
12 月 7 日	福祉施設訪問用お飾りづくり	佐伯北研修センター	8 人
12 月 12 日	福祉施設訪問	あかまつ荘、佐伯北診療所 ケアハウスローズガーデン つつじ荘、佐伯北保育園	2 人
12 月 13 日	クリスマス訪問(75 歳以上ひとり暮らし高齢者、80 歳以上高齢者世帯)/対象者/27 人	-	2 人
2 月 14 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者、80 歳以上高齢者世帯）/対象者 27 人	各福祉施設	2 人

<仁堀地区社会福祉推進協議会>

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 11 日	総会・福祉会議	仁美農村振興センター	25 人
5 月 10 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 31 人	-	7 人
7 月 21 日	移動カフェ&スーパーin くつし ※まちづくり夢百笑と協働実施	竜天くつし夢の里会館	40 人
9 月 13 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者）/対象者 30 人	-	7 人

月 日	内 容	場 所	出席者数
10 月 29 日	福祉会議	仁美農村振興センター	8 人
11 月 4 日	仁堀地区対抗グラウンドゴルフ大会	仁美小学校	32 人
11 月 8 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者） / 対象者 29 人	-	7 人
11 月 17 日	福祉会議	仁美農村振興センター	8 人
12 月 1 日	仁堀地区通いの場「居場所づくりオープンカフェ」	仁堀西コミュニティハウス	30 人
12 月 12 日	児童とのグラウンドゴルフ大会	仁美小学校	40 人
12 月 22 日	車いすバスケット体験・餅つき体験（共催事業）		150 人
1 月 10 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者） / 対象者 29 人	-	7 人
3 月 27 日	ディスコン練習会 福祉会議 ・地域の状況について ・令和 7 年度地区社協活動について	仁美農村振興センター	17 人

< 布都美地区社会福祉推進協議会 >

月 日	内 容	場 所	出席者数
4 月 12 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者） / 対象者 19 人	-	2 人
4 月 24 日	総会	布都美林間学校	15 人
5 月 10 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者） / 対象者 19 人	-	2 人
6 月 14 日		-	2 人
8 月 9 日		-	2 人
9 月 13 日		-	2 人
10 月 11 日		-	2 人
10 月 11 日	ふれあいの集い「フレイル予防について」（赤磐市健康増進課） 「介護保険制度について」（赤磐市包括支援センター）	布都美林間学校	15 人
11 月 8 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者） / 対象者 19 人	-	2 人
12 月 13 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者） / 対象者 18 人	-	2 人
1 月 10 日	友愛訪問（75 歳以上ひとり暮らし高齢者） / 対象者 19 人	-	2 人
2 月 6 日	ふれあいの集い「大正琴演奏」 「ゴミの分別について」（赤磐市環境課）	布都美林間学校	23 人

(3) 福祉推進員活動支援事業

① 福祉推進員の配置

小地域における福祉活動の担い手として福祉推進員を設置し、民生委員児童委員等と連携して、地区住民の見守り活動等を推進しました。

山陽地域 45 人（45 地区） 赤坂地域 20 人（22 地区） 熊山地域 32 人（31 地区）
吉井地域 31 人（34 地区） 合計 128 人（前年度 127 人）

② 新任者研修会の開催

地域	月 日	内 容	場 所	出席者数
山陽	4 月 19 日	・福祉推進員について ・ふれあい見守りネットワーク活動について	山陽総合福祉センター	12 人
赤坂	6 月 5 日		春の家	1 人
熊山	5 月 12 日		熊山保健福祉総合センター	1 人

③ 民生委員児童委員合同研修会の開催（福祉推進員民生委員交流会）

地域	月 日	内 容	場 所	出席者数
山陽	5 月 21 日	・「安心して老後を過ごすために備えましょう」～相続・遺言・成年後見など～ 講師：一般社団法人晴ればれ岡山サポートクラス	赤磐市消防本部	33 人
赤坂	5 月 9 日	・各地区福祉活動について ・情報交換	赤坂健康管理センター	12 人
熊山	5 月 28 日	・ふれあい見守りネットワーク活動について ・情報交換	熊山保健福祉総合センター	25 人
吉井	4 月 16 日	・情報交換 「見守り対象者の情報共有、今後の活動について」	吉井会館	23 人

④ 福祉推進員連絡会の開催

・赤磐市福祉推進員連絡会

月 日	内 容	場 所	出席者数
11 月 28 日	(報告)・生活支援課（あすてらす）事業案内 ・地域包括支援センター事業案内 ・令和 6 年度福祉推進員に関わる事業について (協議)・令和 7 年度福祉推進員に関わる事業（案） (情報交換)・テーマ「福祉活動の協力体制について」	山陽総合福祉センター	15 人

・各地域第 1 回福祉推進員連絡会

地域	月 日	内 容	場 所	出席者数
山陽	5 月 21 日	・福祉推進員活動について ・地域包括支援センターの役割について	環境センター	33 人
赤坂	5 月 9 日		赤坂健康管理センター	12 人
熊山	5 月 28 日		熊山保健福祉総合センター	25 人
吉井	4 月 16 日		吉井会館	23 人

・各地域第 2 回福祉推進員連絡会

地域	月 日	内 容	場 所	出席者数
山陽	3 月 10 日	・生活支援課事業案内について ・令和 6 年度福祉推進員活動報告について ・令和 7 年度福祉推進員スケジュールについて ・情報交換	山陽総合福祉センター	29 人
赤坂	3 月 14 日		赤坂健康管理センター	12 人
熊山	3 月 12 日		熊山保健福祉総合センター	20 人
吉井	3 月 19 日		吉井会館	17 人

(4) ふれあい見守りネットワーク活動支援事業

市補助事業（一部）

身近な地域での住民相互による安心・安全なまちづくりを進めるため、ふれあい見守りネットワーク活動を推進しました。

自治会を単位とする要援護者の孤独感の解消や状況把握等を行う友愛訪問や身近な生活圏を拠点にした仲間づくりを行うふれあいサロンの実施を呼びかけました。

① ふれあい・いきいきサロン活動の設置促進

内 容	令和 6 年度					前年度
	山陽	赤坂	熊山	吉井	合計	
サロン設置地区数 (地区数)	36 (45)	18 (22)	20 (31)	15 (34)	89 (132)	86 (132)
地区組織化率	80.0%	81.8%	64.5%	44.1%	67.4%	65.1%
延べ回数	432 回	238 回	213 回	110 回	993 回	1011 回
延べ人数 (ひと月 30 人上限で計算)	8,950 人	3,570 人	2,358 人	2,092 人	16,970 人	17,466 人

○区・町内会による住民の親睦交流を目的とした行事等を含む。

② ご近所見守りネットワーク活動支援

ふれあい見守りネットワーク活動の手引きを一部修正し、福祉推進員を対象とした新任者研修等会議で事業概要の説明を行いました。また、各地区より見守り・支え合い活動について相談があった際には、情報提供や助言を行いました。

③ ふれあい見守りネットワーク活動交流会

市域での交流会は開催せず、各地域福祉推進員連絡会及び地区社協の話し合い活動で、ふれあい見守りネットワーク活動について情報交換を行いました。

④ 助成金の交付

ふれあい見守りネットワーク活動助成金交付要綱に基づき 112 地区 116 団体に対して助成を行いました。

内 容	基本額	活動相当額	
		運営費	活動費
助成額	前年度10月1日時点の75歳以上人口に300円を乗じた額	月額 1,000円 ただし、ひと月の上限は1回とする。	延べ参加者に100円を乗じた額。ただし、月額の上限は3,000円とする。
備考	余剰金が発生した場合は、次年度に繰越できる。	1. 特段の事情があると認められ、複数のサロンが設置されている場合、サロンごとに請求できる。 2. 事業完了後、実績に応じて精算を行う。	

(5) サロン等送迎支援事業

送迎支援に関して、担い手養成後の具体的な取り組みや本会としての活動支援について仕組みづくりが必要であるため、講座開催は今年度未実施としました。一方で、赤磐市と連携しながら「通所付添サポート事業」の活用・拡充を検討するとともに、運転を担うサポーターを募集しました。

(6) 障がい者ふれあい事業

① 障がい者作品展

- ・応募作品 37 点
- ・巡回展示

月 日	内 容	場 所	来場者数
11 月 9 日～10 日	赤磐市内在住、在勤又は障がい福祉サービス事業所等に通所の障がいのある個人・グループが作成した絵画・写真、書道、陶芸・工作、詩、俳句・短歌・川柳、手工芸等の作品展示	ライフプラザ吉井	41 人
12 月 3 日～6 日		赤磐市役所 1 階ギャラリースペース	約 80 人
12 月 9 日			

- ・障がい者作品展カレンダーの作成・配布 500 枚
- ・障がい者作品展作品冊子の作成・配布 37 部

② 当事者団体の交流活動支援

赤磐市身体障害者福祉連合会や赤磐市手をつなぐ親の会の事務局として、会員同士の交流活動を支援しました。

(7) 子どもの居場所応援事業

① 子どもの居場所づくり及び活動支援（学習サポーターの派遣）

学習サポーターへ登録の更新を行いました（9 名登録）。また、学習支援について地区や地区社協での新たな取り組みはなかったため、学習サポーターの派遣には至りませんでした。

② 子どもの居場所担い手講座

月 日	内 容	会 場	参加者数
6 月 21 日	内容：子どもとの接し方について 講師：NPO 法人 f. saloon 代表執行役 守谷 克文 氏	山陽総合福祉 センター	23 人
7 月 4 日	内容：放課後スペース INBase へ視察 講師：NPO 法人 f. saloon 代表執行役 守谷 克文 氏	放課後スペース INBase (備前市)	12 人

③ 子どもの居場所活動団体交流会【新】

月 日	内 容	会 場	参加者数
12 月 11 日	内容：子どもの居場所活動団体交流会 ～横のつながりを作る～ 講師：NPO 法人 f. saloon 代表執行役 守谷 克文 氏	山陽総合福祉 センター	8 人

2. 生活支援コーディネーター事業

市受託事業

(1) 生活支援コーディネーター活動実績

(単位：件数)

項 目	件 数	項 目	件 数
①地域ニーズと資源の状況の見える化の推進に關すること	275	⑤資源開発に關すること	74
②地縁組織等多様な主体への協力依頼などの働きかけに關すること	92	⑥地域のニーズとサービスのマッチングに關すること	222
③関係者のネットワークに關すること	34	⑦コーディネーター間・関係機関と連携に關すること	104
④地域の目指す姿・方針の共有及び意識の統一に關すること	71	⑧その他	45
合 計			917

① 地域のニーズと資源の状況の見える化の推進

- 1) 地域の集いの場へ出向き、地域の「困りごと（課題）」や地域で行われている活動の把握に努めました。
- 2) 「あかいわ通いの場マップ」を活用し、関係・専門機関等を通じて、活動の周知、参加の促進を図りました。
- 3) 民間事業者等が行っている高齢者の暮らしに役立つ生活支援サービスの情報を収集し、可視化を目的として一覧にしました。
- 4) 赤坂・吉井地区において生活の中での困りごと等の把握を目的にアンケートを実施しました。

② 地縁組織等多様な主体への協力依頼などの働きかけ

- 1) 地区社協設置促進協力員と協力し、第2層協議体（地区社協）の設置について地域への働きかけを行い、設立につながりました。（山陽地域：鳥中下地区社協）
- 2) 第2層協議体の設置に向けて、設立準備会を開催し、地域への働きかけを継続して行いました。

③ 関係者のネットワーク化

1) 赤磐市地域支え合いネットワーク推進協議会（第1層協議体）への参加

月 日	内 容	場 所
7 月 30 日	・地域支え合いネットワーク推進協議会とは ・令和5年度生活支援体制整備事業の活動報告及び活動の課題 ・令和6年度生活支援体制整備事業 活動計画	赤磐市消防本部
3 月 3 日	・令和6年度生活支援体制整備事業の活動経過報告 ・今後の活動方針、活動で感じた課題	赤磐市役所

2) 地域ケア個別会議へ参加（計12回）

虚弱な高齢者のニーズ把握をするとともに、高齢者の充実した生活に向けて社会資源の情報提供を行いました。

④ 地域の目指す姿・方針の共有及び意識の統一

・支え合いの地域づくりフォーラムの開催

月 日	内 容	場 所	出席者数
1 月 25 日	基調講演「生き・生き・元気な地域（まち）づくり “3つのポイント”」 講師：ご近所福祉クリエーター 酒井 保氏 実践発表①穂崎区「穂崎・土曜ナイト CAFE」 みんなのしゃべり場 ②惣分カフェ「支えあえる地域づくりを目指 して」～惣分カフェの活動から～	赤坂健康管理 センター	98 人

⑤ 資源開発

入浴通所サービスにおける各種サポーター（通所付添サポーター、入浴サポーター）の活動支援を行いました。

1) サポーター合同ミーティングの開催（計 12 回）

「赤磐市モモちゃんサポーターの会」「入浴サポーター」の合同ミーティングを毎月開催し、活動状況や課題の共有を行い、担い手の養成やフォローアップに努めました。

2) 「赤磐市モモちゃんサポーターの会」「入浴サポーター」の運営・活動支援

自宅で入浴することが難しい高齢者を対象に赤磐市が入浴通所サービスを実施しています。自宅から入浴施設まで通所付添を行うサポーターの募集や活動調整等を生活支援コーディネーターが行いました。

3) 新規サポーターの確保に向けた働きかけ

入浴通所サービスを実施するにあたり、随時サポーターの確保に努めました。

また、赤磐市地域包括支援センターの主催する講座において講師を務めました。

・脳イキイキ☆認知症予防教室（熊山・吉井地域）

月 日	内 容	場 所
6 月 12 日	テーマ「人との交流について」	あかいわハートフル太陽
10 月 8 日		吉井会館

・介護予防支援ボランティア養成講座

月 日	内 容	場 所
7 月 23 日	テーマ「今日からあなたもボランティア」 ～安心して過ごせるまちづくりのために～	あかいわほえみプラザ

⑥ 地域ニーズとサービスのマッチング

1) 通所付添サポート事業の実施協力・「赤磐市モモちゃんサポーターの会」「入浴サポーター」の運営・活動支援

延べ利用者数：175 人 延べ活動人数：242 人

2) 生活支援サービス等の情報提供

収集した生活支援サービス等の情報について、相談があったケアマネジャーや住民等に対し、必要に応じて情報提供を行いました。

3) 高齢者の通いの場の創出（赤坂地域 1 か所）

高齢者の通いの場の創出に努めました。また、高齢者の通いの場等に対するマッチングを行いました。

⑦ コーディネーター間・関係機関との連携

1) 生活支援体制整備事業連絡会の開催

2 か月に 1 回、市の担当者と生活支援コーディネーター（SC）の連絡会を開催し、社会資源の共有や地域課題に対する取り組みなど、情報共有を図りました。

月 日	内 容	場 所
5 月 13 日	・今年度の SC 活動について ・地域課題の把握・解決策の取り組みについて ・地域支え合いネットワーク推進協議会について	山陽総合福祉センター
7 月 16 日	・各 SC 活動について ・地域ケア個別会議について ・岡山県 SC 研修について（復命）	
9 月 18 日	・デマンドバスについて（政策推進課） ・各地域活動について	
11 月 21 日	・SC と地域包括支援センターの連携について ・地域活動（第 2 層 SC）の進捗状況と今後について	
1 月 16 日	・各 SC 活動について ・今後の事業について	
3 月 19 日	・第 2 回協議会を振り返って（次年度に向けて） ・通いの場の再考 ～今までの通いの場とこれからの通いの場～	

2) 地域包括支援センターとの連絡会の開催

平時からの連携に向けて、社会資源や取り組みの現状、今後の取り組み等について情報交換を行いました。

月 日	内 容	場 所
11 月 21 日	・SC と地域包括支援センターの連携について 「連携の現状」、「今後の連携」 ・地域活動（第 2 層 SC）の進捗状況と今後について	山陽総合福祉センター

3) ケアマネジャーとの連絡会の開催

生活支援コーディネーターの役割・活動を伝えるとともに、社会資源等の情報交換を行いました。

月 日	内 容	場 所
1 月 16 日	・生活支援コーディネーターとは ・介護支援専門員連絡会アンケート集計報告 ・情報交換「活用している、知っている社会資源」 「あったらいいな、こんな社会資源」	山陽総合福祉センター

4) 赤磐市地域別（合同）介護支援専門員連絡会への参加

赤磐市地域包括支援センター主催の連絡会に出席し、情報提供及びアンケートを実施しました。

月 日	内 容	場 所
6 月 14 日	・赤磐市内の地域資源について ・社会資源についてのアンケート	山陽総合福祉センター

⑧ 普及啓発

1) 入浴通所サービスに関わるサポーター等の募集

2) 生活支援コーディネーター活動紹介チラシ作成及び配布

⑨ 各種研修（県主催）への参加

月 日	内 容	場 所
5 月 21 日	岡山県通所付添サポート事業の担当者会議	ZOOM
7 月 12 日	岡山県生活支援コーディネーター研修【基礎Ⅰ・Ⅱ】	岡山県生涯学習センター
10 月 15 日	支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム（全社協）	ZOOM
11 月 14 日	岡山県介護予防交流フォーラム	イオンモール岡山
12 月 24 日	備前県民局管内市町・地域包括支援センター連絡会議	備前県民局古京庁舎
2 月 3 日	岡山県介護予防に係る市町村支援アドバイザー派遣事業研修会	ZOOM
2 月 14 日	PDCA サイクルに沿った取組の推進に資する研修会	
3 月 7 日	岡山県地域ケア会議リーダー研修	ピュアリティまきび

3. ボランティアセンター事業

(1) ボランティアセンター事業

① 運営委員会・連絡会の開催

・ボランティアセンター運営委員会

月 日	内 容	場 所	出席者数
第 1 回 6 月 27 日	- 令和 5 年度ボランティアセンター事業について（報告） - 委員長・副委員長の選出 - ボランティア養成講座について - 各地域より	山陽総合福祉センター	18 人
第 2 回 7 月 24 日	- ボランティアマッチング会（ゆうあいセンター主催）について（報告） - 地区社協設置状況について（報告） - ボランティア養成講座について - 各地域より		19 人
第 3 回 9 月 18 日	- 委員長・副委員長の選出 - 社協理事の選出 - ボランティア養成講座について - 各地域より		21 人
第 4 回 11 月 20 日	- 令和 6 年度ボランティアセンター事業（4～10 月） - 災害部会報告 - ボランティア養成講座について - 令和 7 年度ボランティアセンター事業（案）について - ボランティア連絡会での協議内容について		19 人

・ボランティア連絡会

地域	月 日	内 容	場 所	出席者数
山陽	3 月 7 日	- 令和 6 年度ボランティアセンター事業報告 - 令和 7 年度ボランティア活動保険について - 令和 7 年度赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業について - ボランティア登録情報 - ボランティア活動記録用紙 - 令和 7 年度あかいはボランティアセンター事業計画（案）について - 令和 7 年度山陽地域でできることについて - 情報交換	山陽総合福祉センター	18 人
赤坂	3 月 28 日	- 令和 6 年度事業報告について - 令和 7 年度スケジュールについて - 災害部会員選出について - 令和 7 年度ボランティア活動保険について - 令和 7 年度赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業について - ボランティア登録情報 - 情報交換	赤坂健康管理センター	7 人

地域	月 日	内 容	場 所	出席者数
熊山	3 月 14 日	・ 令和 6 年度あかいわボランティアセンター事業について ・ 令和 7 年度ボランティア活動保険について ・ 令和 7 年度赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業について ・ 令和 6 年度あかいわボランティアセンター事業計画（案）について ・ 情報交換	熊山保健福祉 総合センター	3 人
吉井	3 月 13 日	・ 令和 6 年度事業報告について ・ 令和 7 年度スケジュールについて ・ 令和 7 年度ボランティア活動保険について ・ 令和 7 年度赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業について ・ 情報交換	吉井会館	4 人

・ 山陽ボランティアミーティング（月 1 回開催）

ボランティア活動の情報交換やボランティアセンターの PR 活動を行いました。

・ 赤坂地域の防災を考える情報交換会

月 日	内 容	場 所	出席者数
9 月 17 日	・ 被災地や避難所支援の状況について ・ 赤坂地域における災害への備えについて課題共有	赤坂健康管理 センター	34 人
12 月 25 日	・ 赤坂地域の避難場所と備蓄品等について ・ 避難所運営について（段ボールベッド・テント設営・トイレ等）	石相小学校	28 人

② ボランティア相談・コーディネート

内 容		令和 6 年度	前年度
相 談 件 数	活 動 希 望	18 件	11 件
	紹 介 希 望	65 件	62 件
	ボランティア募集	1 件	2 件
	助 成 金 紹 介	7 件	4 件
	福 祉 教 育	35 件	14 件
	そ の 他	61 件	53 件
	合 計	187 件	147 件

③ ボランティア情報の広報・啓発

- ・ 社協広報紙「福祉のひろば」令和 6 年 4 月号～最新号掲載
- ・ ホームページ、Facebook 随時掲載
- ・ 「ボランティア募集情報」・・・・・・12 月更新
- ・ 「ボランティアを依頼したいかたへ」・・・・12 月更新

④ 登録ボランティアの活動支援 ※災害ボランティアを除く

内 容		令和 6 年度	前年度
ボランティア 登 録 者 数	グ ル ー プ	39 団体・820 人	31 団体・474 人
	個 人	46 人	68 人
	合 計	39 団体・866 人	31 団体・542 人

⑤ ボランティア保険加入促進

内 容		令和 6 年度	前年度
ボランティア保険 加 入 者 数	ボランティア活動保険	128 件・1,850 人	129 件・1,955 人
	ボランティア行事用保険	51 件・3,141 人	47 件・4,216 人

⑥ ボランティア養成講座の開催【新】

月 日	内 容	場 所	参加者数
10 月 20 日	(プログラム①) 「ボランティアのこころ～子ども・家族・地域 支援の実践を通して」 講師：みんなのお家ハルハウス代表 井上正貴氏 (プログラム②) ボランティア交流会	あかいわ ほほえみプラザ	69 人

(2) 災害ボランティアセンター事業

① ボランティアセンター運営委員会・災害部会の開催

月 日	内 容	場 所	出席者数
第 1 回 6 月 27 日	・能登半島地震災害ボランティアセンター開設状況について ・能登半島地震被災者支援活動について ・災害部会代表者の選出について ・令和 6 年度災害部会関連事業について ・災害ボランティアセンターマニュアルの見直しについて	山陽総合福祉 センター	6 人
第 2 回 9 月 26 日	・輪島市ボランティアセンター活動支援について ・災害ボランティア養成講座について ・災害ボランティアセンター開設までの流れについて		6 人
第 3 回 2 月 19 日	・災害ボランティア養成講座について ・赤磐市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直しについて ・令和 7 年度災害部会関連スケジュール (案)		6 人

② 災害ボランティア養成講座の開催

月 日	内 容	場 所	参加者数
1 月 18 日	「被災地における災害ボランティアセンターの 役割について」 講師：NPO 法人 岡山 NPO センター 地域連携センター 主任 詩叶純子氏 「赤磐市の防災体制と災害時の活動について」 講師：赤磐市くらし安全課 班長 岩本充彦氏 「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」	くまやま ふれあい センター	30 人

③ 災害ボランティアセンター設置運営訓練

月 日	内 容	場 所	参加者数
11 月 17 日	赤磐市総合防災訓練へ参加 ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練 ・災害廃棄物仕分訓練等	高陽中学校 グラウンド	4 人
1 月 18 日	災害ボランティア養成講座内で実施 (再掲) ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練 ・災害廃棄物仕分訓練等	くまやまふれ あいセンター	30 人

④ 災害ボランティア登録

災害ボランティアに特化した登録用紙を作成し、募集を行いました。

内 容	令和 6 年度	前年度
災害ボランティア登録者数	53 人	45 人

4. 福祉教育推進事業

(1) 福祉体験事業

① 出前福祉講座の実施

地域	日 程	学校名・学年・人数	内 容	講師及び協力者
山陽	9 月 4 日	山陽東小学校 (4 年生 107 人)	手話体験 聴覚障がい者講話	・福祉教育指導者（個人登録者 6 人 手話サークル山陽ももの会 6 人）
	10 月 17 日～22 日		高齢者疑似体験	・高齢者疑似体験セットの貸出
	10 月 25 日		車いす体験 講師への質問	・福祉教育指導者（デイサービス山陽多聞荘 1 人、特別養護老人ホーム桃香の里 2 人）
	10 月 25 日 11 月 8 日	山陽北小学校 (4 年生 81 人)	点字体験 視覚障がい者講話	・福祉教育指導者 （点字サークル「あい」）
	11 月 6 日		手話体験 聴覚障がい者講話	・福祉教育指導者（個人登録者 2 人 手話サークル山陽ももの会 12 人）
	11 月 7 日～8 日		高齢者疑似体験	・高齢者疑似体験セットの貸出
	11 月 12 日		高齢者疑似体験 車いす体験	・福祉教育指導者（デイサービス山陽多聞荘 1 人、特別養護老人ホーム桃香の里 2 人）
	1 月 14 日～20 日	山陽小学校 (4 年生 73 人)	高齢者疑似体験	・高齢者疑似体験セットの貸出
	1 月 20 日		車いす体験 講師への質問	・福祉教育指導者（デイサービス山陽多聞荘 1 人、特別養護老人ホーム桃香の里 2 人）
	1 月 29 日		手話体験 聴覚障がい者講話	・福祉教育指導者（個人登録者 3 人 手話サークル山陽ももの会 6 人）
	2 月 5 日	山陽西小学校 (4 年生 25 人)	手話劇・手話歌披露 交流	・福祉教育指導者（個人登録者 3 人 手話サークル山陽ももの会 6 人）
	2 月 12 日		支援者のお話・交流	・福祉教育指導者（手話通訳士 4 人 手話サークル山陽ももの会 4 人）
	2 月 19 日		交流（手話）	・福祉教育指導者（個人登録者 2 人 手話サークル山陽ももの会 4 人）
赤坂	6 月 28 日	石相小学校 (4 年生 13 人)	車いす体験	・福祉教育指導者（デイセンター なずな赤磐 2 人）、社協職員
	7 月 8 日		高齢者疑似体験	・福祉教育指導者（まごころの里 3 人）、社協職員
	2 月 14 日		福祉施設交流事業	・福祉教育指導者（デイセンター なずな赤磐 3 人）、社協職員
	9 月 9 日	軽部小学校 (3・4 年生 9 人)	車いす体験	・福祉教育指導者（デイセンター なずな赤磐 2 人）、社協職員
	9 月 11 日		高齢者疑似体験	・福祉教育指導者（まごころの里 3 人）、社協職員
	1 月 30 日	笹岡小学校 (4・5 年生 6 人)	車いす体験	・福祉教育指導者（デイセンター なずな赤磐 2 人）、社協職員
熊山	12 月 11 日	磐梨小学校 (4 年生 14 人)	車いす・高齢者疑似 体験	・福祉教育指導者（特別養護老人 ホーム山陽寿荘 2 人）
吉井	1 月 22 日	城南小学校 (4 年生 8 人)	「ふくし」について 高齢者疑似体験	・社協職員
	3 月 10 日		車いす体験	・社協職員
	3 月 14 日		点字体験 視覚障がい者講話	・福祉教育指導者 （点字サークル「あい」）
	5 月 24 日	仁美小学校 (16 人)	高齢者疑似体験	・福祉教育指導者（パインスクエア 2 人）、社協職員
学校数		10 校	講 座 数	24 回

② 夏のボランティア体験事業の実施

・参加者数等

内 容		令和 6 年度	前年度
参加申込者数	中学生	227 人	236 人
	高校生	0 人	1 人
	その他	0 人	1 人
	合 計	227 人	238 人
受入施設数	高齢者関係	10 施設	6 施設
	障害児・者関係	7 施設	5 施設
	保育園等	16 施設	15 施設
	ボランティア団体等	4 団体	5 団体
	合 計	33 施設・4 団体	26 施設・5 団体

・事前研修会

地区	月 日	内 容	場 所	参加者数
山陽	7 月 21 日	・ボランティア体験事業の進め方 ・ボランティア活動の心得等	あかいわほほえみプラザ	体験参加者 108 人 受入施設等 12 人
赤坂	7 月 13 日		赤坂福祉サービスセンター 春の家	体験参加者 50 人 受入施設等 4 人
熊山	7 月 18 日		磐梨中学校	体験参加者 30 人 受入施設等 2 人
吉井	7 月 13 日		吉井会館	体験参加者 19 人 受入施設等 1 人

・事後研修会

地区	月 日	内 容	場 所	参加者数
山陽	9 月 8 日	・ボランティア体験活動を振り返って	あかいわほほえみプラザ	体験参加者 108 人 受入施設等 12 人
赤坂	9 月 7 日		赤坂福祉サービスセンター 春の家	体験参加者 50 人 受入施設等 4 人
熊山	9 月 19 日		磐梨中学校	体験参加者 30 人 受入施設等 2 人
吉井	9 月 7 日		吉井会館	体験参加者 19 人 受入施設等 0 人

(2) 福祉教育の推進

重点事業

① 福祉教育連絡会（手話検討会）

月 日	内 容	場 所	出席者数
2 月 26 日	1) 福祉教育の現状・課題について 2) これからの出前福祉講座について	山陽総合福祉センター	5 人

② 福祉教育指導者の確保

福祉教育指導者は、当事者やボランティア、専門的な知識や技術を有する施設関係者等に登録をいただき、小・中学校等の求めに応じ、出前福祉講座で指導等を行いました。

内 容	令和 6 年度	前年度
福祉教育指導者	9 団体 48 人	8 団体 59 人

5. 在宅福祉サービス事業

(1) 貸出事業

① 介護機器貸出事業（対象：在宅で介護機器を必要とする者及びその家族）

会員特典事業

貸出機器・器具	令和6年度		前年度	
	保有台数	貸出件数	保有台数	貸出件数
車 い す	37 台	91 件	37 台	79 件
シャワーチェアー	2 台	1 件	3 台	1 件
バス グ リ ッ プ	1 台	0 件	1 台	0 件
歩 行 器	8 台	1 件	8 台	5 件
合 計		93 件		85 件

② 物品貸出事業（対象：地域福祉活動及びボランティア活動等で使用する団体個人）

貸出機器・器具	令和6年度		前年度	
	保有数	貸出件数	保有数	貸出件数
車 い す	37 台	43 件	37 台	40 件
高齢者疑似体験セット	8 セット	10 件	17 セット	8 件
視覚・聴覚障害者体験セット	8 セット	0 件	8 セット	0 件
点 字 器	100 台	4 件	100 台	2 件
点 字 本	5 冊	1 件		
白 杖	40 本	1 件	40 本	3 件
ア イ マ ス ク	122 枚	0 件	122 枚	1 件
レクリエーション物品	88 種類	205 件	86 種類	249 件
手 品 物 品	80 種類	0 件	80 種類	1 件
テ ン ト	10 張	2 件	10 張	5 件
プ ロ ジ ェ ク タ ー	5 台	63 件	4 台	53 件
ス ク リ ー ン	2 台	27 件		
ワイヤレスマイク	5 台	121 件	5 台	121 件
D V D プ レ イ ヤ ー	1 台	5 件	1 台	0 件
C D プ レ イ ヤ ー	2 台	0 件	2 台	6 件
そ の 他		4 件		
合 計		486 件		489 件

③ チャイルドシート等貸出事業

会員特典事業

貸出物	令和6年度	前年度
チャイルドシート	31 件	28 件
ジュニアシート	15 件	17 件
合 計	46 件	45 件

④ 車両貸出サービス事業

会員特典事業

貸出車両	令和6年度	前年度
タント（スロープ付軽自動車）	17 件	14 件
ステップワゴン（8人乗ワゴン車）	4 件	3 件
デリカ（10人乗り普通自動車）	貸出中止	3 件
合 計	21 件	20 件

(2) リサイクル事業

① 介護用品リサイクル事業

内 容	令和6年度			前年度		
	譲渡希望者 (在庫含む)	譲受希望者 (在庫含む)	引渡件数	譲渡希望者 (在庫含む)	譲受希望者 (在庫含む)	引渡件数
介護用品リサイクル	49 件	45 件	45 件	57 件	50 件	48 件

② 育児用品リサイクル事業

内 容	令和 6 年度			前年度		
	譲渡希望者 (在庫含む)	譲受希望者 (在庫含む)	引渡件数	譲渡希望者 (在庫含む)	譲受希望者 (在庫含む)	引渡件数
育児用品リサイクル	31 件	45 件	44 件	54 件	45 件	44 件

6. その他福祉活動

(1) 社協会員の加入促進

① 会員募集やPR活動の強化

・社協会員加入状況 ※住民会員加入率 33.8%（規定外を除く）[前年度：34.4%]

区 分		令和 6 年度		前年度	
		会員数	金 額	会員数	金 額
住 民 会 員	普通会員 (一口 1,000 円)	5,638 帯	5,644,000 円	5,883 帯	5,895,000 円
	特別会員 (一口 1,000 円・三口以上)	10 世帯	32,000 円	14 世帯	51,000 円
	規 定 外 (一口 1,000 円未満)	701 世帯	209,300 円	887 世帯	301,493 円
	小 計	6,349 世帯	5,885,300 円	6,784 世帯	6,247,493 円
賛 助 会 員	規 定 (一口 3,000 円以上)	250 団体・事業所	874,000 円	254 団体・事業所	924,000 円
	規 定 外 (一口 3,000 円未満)	3 団体・事業所	4,000 円	1 団体・事業所	1,000 円
	小 計	253 団体・事業所	878,000 円	255 団体・事業所	925,000 円
合 計		6,602	6,763,300 円	7,039	7,172,493 円

② 区・町内会会議への出席

・各地域区長会

月 日	会 議 名	場 所
4 月 18 日	熊山地域区長会役員会	熊山支所
4 月 21 日	赤坂地域区長会	赤坂健康管理センター
4 月 25 日	熊山地域区長会	くまやまふれあいセンター
4 月 23 日	山陽地域区長会	中央図書館
4 月 24 日	吉井地域区長会	吉井会館
1 月 16 日	赤坂地域区長会	赤坂健康管理センター
1 月 17 日	熊山地域区長会役員会	熊山支所
1 月 24 日	山陽地域区長会	赤磐市消防本部
1 月 28 日	吉井地域区長会	吉井会館
1 月 30 日	熊山地域区長会	くまやまふれあいセンター

・山陽・桜が丘西・桜が丘東連合町内会

月 日	会 議 名	場 所
4 月 25 日	山陽・桜が丘西・桜が丘東町内会長会	赤磐市消防本部
5 月 2 日	山陽連合町内会役員会	山陽公民館
5 月 4 日	桜が丘西連合町内会長会議	桜が丘いきいき交流センター
6 月 1 日	山陽連合町内会役員会	山陽公民館
6 月 1 日	桜が丘西連合町内会役員会	桜が丘いきいき交流センター
8 月 1 日	山陽連合町内会役員会	山陽公民館
9 月 2 日		

月 日	会 議 名	場 所
9 月 7 日	桜が丘西連合町内会役員会	桜が丘いきいき交流センター
9 月 17 日	桜が丘東連合町内会議	
10 月 1 日	山陽連合町内会役員会	山陽公民館
10 月 5 日	桜が丘西連合町内会長会議	桜が丘いきいき交流センター
11 月 1 日	山陽連合町内会役員会	山陽公民館
11 月 2 日	桜が丘西連合町内会長会議	桜が丘いきいき交流センター
12 月 1 日	山陽連合町内会役員会	山陽公民館
12 月 7 日	桜が丘西連合町内会役員会	桜が丘いきいき交流センター
1 月 6 日	山陽連合町内会役員会	山陽公民館
1 月 27 日	山陽・桜が丘西・桜が丘東町内会長会	赤磐市消防本部
3 月 1 日	山陽連合町内会役員会	山陽 5 丁目集会所
3 月 1 日	桜が丘西連合町内会役員会	桜が丘いきいき交流センター

(2) 地域活動支援センター「ももっこ作業所」の運営

市受託事業

① 登録者及び通所者

内 容	令和 6 年度	前年度
登 録 者	7 人	8 人
通 所 者	5 人	7 人

② 主な事業報告

- ・作業内容 結び織り座布団、マフラー、刺し子・刺繍・絞り染め布巾、
請負作業（障害者作品展カレンダー封入、キーホルダー作成、訂正シール貼り等）
新聞・段ボール・アルミ缶リサイクル活動、花・野菜づくり

・事業等

月	事業等
4 月	誕生会、花壇手入れ、廃品回収
5 月	文化講習（手芸教室）、花壇手入れ
6 月	誕生会、花壇手入れ、文化講習（手芸教室）、廃品回収
7 月	福祉就労フェア参加、文化講習（ハーモニカ演奏・折り紙）、福祉事業所展示会参加、夏のボランティア体験受入、花壇手入れ
8 月	福祉就労フェア反省会参加、福祉事業所展示販売、文化講習（手芸教室）、夏のボランティア体験受入、花壇手入れ
9 月	感染症及び食中毒予防・まん延防止研修、請負作業（キーホルダー作り）、実習生受入（岡山医療センター看護科 1 名）、廃品回収、花壇手入れ
10 月	文化講習（手芸教室）、防災研修会（赤磐消防署）、花壇の手入れ、廃品回収
11 月	文化講習（手芸教室）、実習生受入（岡山医療センター看護学科 2 名） 請負作業（カレンダー袋詰め）、きらめく☆個性アート展へ参加、 廃品回収、花壇手入れ
12 月	文化講習（手芸教室）、染め物、きらめく☆個性アート展へ参加、 請負作業（訪問品のし付け及び封入）、廃品回収、花壇手入れ
1 月	文化講習（手芸教室）、赤磐市高齢者・障がい者虐待防止研修、 請負作業（袋仕分作業）、花壇手入れ
2 月	文化講習（手芸教室）、廃品回収、花壇手入れ
3 月	文化講習（手芸教室）、避難訓練（火災）、利用者及び保護者意見交換会、 感染症対策図上訓練、請負作業（袋仕分作業）、廃品回収

③ 利用者送迎の実施

希望する通所者 3 人に対し、送迎支援を実施しました。

④ 情報交換会の開催

月 日	内 容	場 所	出席者数
3 月 13 日	・普段の作業状況について ・次年度からの利用料分配金について	ももっこ作業所	8 人

(3) 赤磐市戦没者追悼式の実施協力（※平成 30 年度より赤磐市及び赤磐市社会福祉協議会共催事業）

			市補助事業
月 日	場 所	参列者	前年度
7 月 19 日	桜が丘いきいき交流センター	67 人 【内訳】来賓 6 人、主催者 5 人、遺族 54 人、その他 2 人	74 人

(4) 赤磐市民生委員児童委員協議会との連携

地区	定例会出席状況	民生委員協力事業等
山陽	8 回	・ふれあい見守りネットワーク活動 ・地区社協活動
	2 回	・災害に備える民生委員活動の指針プロジェクト会議
赤坂	11 回	・ふれあい見守りネットワーク活動 ・地区社協活動
熊山	10 回	・ふれあい見守りネットワーク活動 ・地区社協 ・共同募金（熊山駅前街頭募金） ・もりもり食堂啓発 ・災害ボランティア養成講座
吉井	11 回	・ふれあい見守りネットワーク活動 ・フードドライブ活動 ・地区社協活動 ・ひきこもり者居場所づくり ・アンケート調査

(5) 赤磐市老人クラブ連合会との連携

老人クラブの地域づくり並びに自主運営に関する協定書に基づき、本会が推進する地域づくり活動へ参加協力を依頼しました。

(6) 関係機関（自治会等）との連絡調整

地区社協設立に向けて協力を依頼し、地域課題の把握などを行いました。

(7) 福祉団体への活動支援

福祉団体の活動強化を図り、自主的に活動を行えるよう、活動支援を行いました。

① 赤磐市身体障害者福祉連合会

山陽地区身体障害者福祉協会
赤坂地区身体障害者福祉協会
熊山地区身体障害者福祉協会
吉井地区身体障害者福祉協会

② 赤磐市遺族連合会

山陽地区遺族会
赤坂地区遺族会
熊山地区遺族会
吉井地区遺族会

③ 赤磐市手をつなぐ親の会

(8) 赤い羽根共同募金運動の協力

① 広報紙「赤い羽根共同募金」の発行

② 募金活動（個別募金、法人募金、街頭募金等）

③ 赤磐市共同募金委員会の開催



Ⅱ. 生活支援課

1. 総合相談支援事業

(1) 生活困窮者自立支援事業（赤磐市くらし・しごと応援センター「あすてらす」） **市受託事業**

経済的・社会的に困窮しているかたの自立生活を支援するため、生活困窮者自立相談支援事業、家計改善支援事業等を受託・実施し、就職や家計管理、住居等のサポートを行いました。

① 相談件数等

内 容		令和 6 年度	前年度
新規相談件数		78 件	64 件
延 相 談 件 数		1,902 件	1,214 件
プラン作成件数	自立相談支援事業	49 件	54 件
	家計改善支援事業	14 件	18 件
就 労 者 数		20 人	11 人
支援終了件数	自立相談支援事業	12 件	13 件
	家計改善支援事業	4 件	4 件

② 家計専門相談の実施

ファイナンシャル・プランナーによる家計専門相談を年 6 回実施しました。

③ 自立支援ネットワーク連絡会議の開催

月 日	内 容	会 場	参加者数
8 月 23 日	・相談窓口の体制及び機能強化について ・実践報告及び意見交換	中央図書館	22 人
1 月 31 日	・フードバンクポスト設置促進事業について ・実践報告及び意見交換	赤磐市役所本庁	20 人

④ 支援調整会議の開催

生活困窮者の相談支援にあたり、生活困窮者支援調整会議を開催し、自立支援計画の適切性を判断するとともに、関係機関の役割調整及び事後評価の検証等を行いました（年 12 回開催）。

⑤ 生活困窮者自立支援セミナー（家計改善支援セミナー）の開催

月 日	内 容	会 場	参加者数
2 月 11 日	講演『家計のやりくりのポイント』 講師：ファイナンシャル・プランナー 秋山 知成氏	山陽老人福祉センター	12 人

⑥ あすてらす通信の発行

あすてらす通信（No.16～No.19）を発行するとともに、本会広報紙やホームページ、行政広報誌の他、各種会議等を通じて事業の周知を図りました。

⑦ 生活困窮者支援スーパーバイザー設置事業

生活困窮者支援スーパーバイザーを設置し、相談支援員等を対象にグループスーパービジョンを実施しました（年 4 回実施）。

⑧ 顧問弁護士設置事業【新】

法的な問題に対して適切に初期対応が行えるよう、顧問弁護士を設置し、相談支援体制を整備しました（相談件数：13 件）。

(2) 生活困窮者緊急一時支援事業

① 食料支援事業

市民や団体、企業、商店、福祉施設・事業所及び学校等の協力を得てフードバンク活動やフードドライブ活動を実施し、食料を無償で提供しました。また、フードバンクポスト設置促進事業の実施に向けて調査研究を行いました。

内 容	令和 6 年度	前年度
支 給 件 数	342 件	381 件
寄付受付件数等	111 件 (1,997 kg)	169 件 (3,437 kg)

② くらしサポート事業の協働実施

赤磐市社会福祉法人連絡会に加入する 16 法人の協力のもと、令和 6 年 11 月 1 日から 15 日までの間、フードドライブ活動を実施しました (983 点・725 kg)。

③ 日用品等支援事業

市民等から日用品や衣類、家電用品等の寄付を募り、無償で貸与又は提供しました。

内 容	令和 6 年度	前年度
貸付・支給件数	33 件	15 件
寄付受付件数等	44 件	20 件

④ おうち片づけ応援事業

ごみ屋敷状態で生活しており、既存のサービスでは対応が困難な生活困窮者の生活環境を整えるため、無料で清掃や片づけ、整理整頓等の支援を行いました。

内 容	令和 6 年度	前年度
支 援 件 数	2 件	1 件

⑤ おうち片づけサポート事業の協働実施

赤磐市社会福祉法人連絡会との協働のもと、生活再建に向けて環境を整えるため、清掃や片づけ等のサポートを行いました (年 1 回実施)。

⑥ 緊急援護資金貸付事業

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった生活困窮者の自立更生の援護に資するため、小口資金の貸し付けを行いました。

内 容	令和 6 年度	前年度
相 談 件 数	15 件	12 件
貸 付 件 数	10 件	4 件
貸 付 金 額	130,600 円	85,000 円

(3) 居住支援事業【新】

重点事業

① 相談件数等

内 容	令和 6 年度	前年度
新規相談件数	15 件	—
延相談件数	103 件	—
プラン作成件数	1 件	—
実利用者数	0 人	—
支援終結件数	1 件	—

② 居住支援団体等情報交換会の開催

住まいに課題を抱える生活困窮者の賃貸住宅への円滑な入居や入居後の支援体制の充実を図るため、情報交換会を開催しました。

月 日	内 容	会 場	参加者数
5 月 16 日	・説明『住宅セーフティネット制度について』 説明者：岡山県土木部都市局住宅課 ・意見交換	山陽総合福祉センター	18 人

(4) 赤磐くらし・しごと応援団サポーター活動

① サポーター募集活動の実施

地域社会全体で生活困窮者支援を推進するため、サポーターの募集活動を行うとともに、多様な分野の関係者や市民の協力を得て、生活困窮者支援活動を実施しました。

内 容	令和 6 年度	前年度
食料支援サポーター	13 団体	14 団体
日用品等支援サポーター	5 団体	5 団体
就労支援サポーター	5 団体	4 団体
生活支援サポーター	6 団体	6 団体
ひきこもりサポーター	13 人	13 人
居住支援サポーター	4 団体	—
その他サポーター	13 人	13 人

② 協力事業者ステッカーの作成・配布

新規登録団体に対し、協力事業者ステッカーを配布しました。

(5) 重層的支援体制整備事業調査研究事業

重点事業

① 相談機関連絡会の開催

各相談窓口で受けた相談が必要な支援につながるよう相談機関の連携促進を図ることを目的に、連絡会を開催しました。

月 日	内 容	会 場	参加者数
10 月 15 日	・相談窓口チラシの更新について ・意見交換 講師：堀川 涼子氏（美作大学社会福祉学科教授）	中央図書館	10 人

② 相談窓口の体制及び機能強化に向けた検討

市町村域における包括的相談支援体制の構築が求められるなか、包括的な相談支援体制の充実に向けて調査研究を行うとともに、ひきこもり支援の取り組みを継続するための相談支援体制の強化に向けて政策提言を行いました。

③ 相談窓口ご案内チラシの作成・配布

複合的な問題を抱えるかたが必要な支援につながるよう、地域の身近な相談窓口に関する情報を一体的に提供するため、相談窓口案内チラシを配布しました。

2. 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

県社協受託事業

低所得者、障害者又は高齢者に対し、経済的自立や生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を送れるよう、資金の貸し付けと必要な相談支援を行いました。

① 貸付相談及び償還指導の実施

・相談件数

資金の種類		令和6年度	前年度
総合支援資金		5件	8件
教育支援資金		3件	6件
福祉資金	(福祉費)	29件	24件
	(緊急小口資金)	11件	9件
不動産担保型生活資金		0件	0件
その他		0件	1件
合 計		48件	48件

・貸付件数

資金の種類		令和6年度	前年度
総合支援資金		427件	498件
教育支援資金		2件	2件
福祉資金	(福祉費)	2件	2件
	(緊急小口資金)	191件	250件
不動産担保型生活資金		0件	0件
合 計		622件	752件

② 調査委員会の開催

実績なし

(2) 市町村社協相談支援体制強化推進事業

県社協受託事業

① 特例貸付借受人への相談支援の実施

特例貸付借受世帯へのフォローアップを通じて、支援が必要な世帯の洗い出しを行うとともに、必要な支援やつなぎを行いました。

内 容	令和6年度	前年度
相 談 件 数	1,078件	232件

3. 日常生活自立支援事業

(1) 日常生活自立支援事業

県社協受託事業

認知症高齢者や知的・精神障害者など判断能力が十分でないかたの在宅での生活を支援するため、福祉サービス利用援助や日常的金銭管理サービス等を実施しました。

① 利用相談及びサービス提供の実施

・相談件数等

内 容		令和6年度	前年度
新規相談件数	(電話相談含む)	17件	5件
延 相 談 件 数	(電話相談含む)	1,503件	1,380件
契約締結件数		6件	3件
契約終了件数		4件	2件
実利用者数	認知症高齢者	5人	3人
	知的障害者	9人	11人
	精神障害者	9人	7人
	合 計	23人	21人
支援実施件数		262件	364件

・生活支援員数

内 容	令和 6 年度	前年度
登 録 人 数	14 人	14 人
(内、雇用人数)	7 人	8 人

② 生活支援員研修会の開催

月 日	内 容	会 場	参加者数
3 月 17 日	事例学習『市内ケースの事例学習』 講師：美作大学教授 堀川 涼子氏	山陽総合福祉センター	15 人

③ その他

月 日	内 容	会 場	参加者数
9 月 6 日	岡山県運営適正化委員会実施状況調査	山陽総合福祉センター	8 人
3 月 21 日	赤磐市社会福祉協議会内部監査	山陽総合福祉センター他	6 人

4. 中高年ひきこもり者支援活動

(1) ひきこもり者等居場所活動

① 当事者の居場所づくり

ひきこもり者居場所づくりアドバイザーやひきこもりサポーターの協力を得て、ひるの居場所を開催しました（23 回・利用者延 100 人）。

② ひきこもり者居場所づくりアドバイザー設置事業

ひきこもり支援活動の実施体制を強化するため、ひきこもり者居場所づくりアドバイザーを設置し、ひるの居場所を運営するとともに、ひきこもりサポーターを養成しました。

③ ひきこもり者家族教室の開催

同じ悩みを持つ家族が気軽に集い、勉強したり話し合える場づくりを進めるため、専門職の協力を得て家族教室を開催しました。

月 日	内 容	会 場	参加者数
6 月 19 日	・講話『ひきこもりの支援過程』 ・交流会	山陽総合福祉センター	6 人
9 月 25 日	・講話『ひきこもり支援の流れ』 ・交流会		7 人
12 月 18 日	・講話『できそうなことから、少しずつ』 ・交流会		2 人
3 月 12 日	・講話『アセスメント 3 群、まんじゅう理論』 ・交流会		2 人

(2) 生活困窮者就労訓練・体験事業

① 就労訓練・体験の場づくり

就労訓練・体験の機会や場の充実を図るため、商店や福祉施設・事業所等に対し、生活困窮者就労訓練事業への協力や就労支援サポーターへの登録を依頼しました（新規登録者：2 施設・1 事業所）。

② ひきこもり者体験・訓練活動

関係機関・団体等との連携・協働のもと、ひきこもりサポーターや就労支援サポーターの協力を得て当事者の体験・訓練活動を実施しました。

月 日	内 容	会 場	参加者数
7 月 3 日	職場体験会 in 岡山県立図書館	岡山県立図書館	1 人
9 月 26 日	ボランティア体験会 in 閑谷学校	閑谷学校	4 人
1 月 8 日	ボランティア体験会岡山マラソン事前準備	ジップアリーナ岡山	2 人
1 月 16 日	ボランティア体験 inRCF	ルーラルカプリ農場	3 人
1 月 29 日	アート体験会 in 岡山県立美術館	岡山県立美術館	1 人

③ しごとサポート事業の協働実施

赤磐市社会福祉法人連絡会との協働のもと、すぐには一般就労に従事することが困難なかたに対し、就労訓練や機会を提供するため、就労訓練事業を実施しました（利用実績なし）。

（３）ひきこもりサポーターの養成・派遣事業

重点事業

① ひきこもりサポーター養成講座の開催

ひきこもりについての理解や支援の実践に必要な力量を高め、ひきこもり支援活動に協力していただけるサポーターを養成することを目的に、養成講座を開催しました。

月 日	内 容	会 場	参加者数
3 月 5 日	・実践報告『居場所での支援を考える』 報告者：特定非営利活動法人志塾フリースクール岡山 ・交流会	山陽総合福祉センター	9 人

② ひきこもりサポーターの活動支援

ひきこもりに関する情報提供を行うとともに、当事者の体験・訓練活動の参加案内を行い、活動の機会や場を提供しました。また、サポーター活動の取り組みについて意見交換を行うため、瀬戸内市社会福祉協議会との共催により交流会を開催しました。

月 日	内 容	会 場	参加者数
9 月 24 日	・居場所見学 ・活動報告及び情報交換	長船町公民館美和分館	15 人

（４）ネットワークづくり事業

① ひきこもり支援検討会の開催

ひきこもり支援に係る活動やネットワーク構築等について協議を行うため、検討会を開催しました。

月 日	内 容	会 場	参加者数
7 月 19 日	・相談窓口の体制及び機能強化について ・ひきこもり者の支援ケースについて	山陽総合福祉センター	13 人
12 月 9 日	・ひきこもり者の支援ケースについて ・ひきこもり支援の取組状況及び検討課題等について		11 人

（５）ひきこもり者支援活動のあり方に関する検討【新】

① 行政関係部局との打ち合わせ

ひきこもり支援のあり方や役割分担等について協議するため、行政関係部局と打ち合わせを行いました。

月 日	内 容	会 場	参加者数
6 月 11 日	・あすてらすによるひきこもり支援の取り組み ・意見交換	赤磐市役所東庁舎	7 人

Ⅲ. 地域包括支援センター

1. 介護予防・生活支援サービス事業

(1) 通所付添事業の実施

① 入浴サポーターの養成及び活動支援

生活支援コーディネーターと協力し、関係各所へサポーター募集のチラシを配布し、各サポーターの募集を行いました。また、入浴サポーターとして活動しているかたの声かけにより、2 人の入浴サポーターが新規登録され、活動開始となりました。さらに、通所付添サポーター・入浴サポーター合同ミーティングへ毎月 1 回参加し、利用者の状況等、必要な情報共有や活動支援を行いました。

② 通所付添サポーターの養成及び活動支援

生活支援コーディネーターと協力し、関係各所へサポーター募集のチラシを配布し、各サポーターの募集を行いました。また、機会をとらえてサポーター募集の声かけを行うとともに、社協広報紙「福祉のひろば」にて通所付添サポーターの紹介・募集を行いました。さらに、通所付添サポーター・入浴サポーター合同ミーティングへ毎月 1 回参加し、利用者の状況等、必要な情報共有や活動支援を行いました。

③ ①②の事業対象者へのケアプランの作成

介護予防対象者の中で自宅での入浴が困難な対象者へサービス内容を紹介し、ケアプランの作成を行いました。

2. 介護予防事業

(1) いきいき百歳体操の活動支援

重点事業

① いきいき百歳体操の集いの継続支援及び立ち上げ促進

5 年継続表彰や体力測定などで会場訪問するとともに、民生委員会などにおいて「いきいき百歳体操」を PR し、新規立ち上げに向けて関係者などへの働きかけを継続しています。

新規会場	1 会場（桜が丘西 9 丁目）
登録会場数（令和 7 年 3 月 31 日現在）	83 会場

② 市内全域での世話役交流会の開催

世話役全体での講演会、交流会を開催しました。

月 日	内 容	場 所	参加者数
11 月 20 日	1) 講話「世話役さん、あなたは地域の元気仕掛け人」 岡山東部脳神経外科病院 滝澤貴昭 先生 2) グループワーク	あかいわ ほほえみ プラザ	54 人

また、世話役のみなさんの意見を聞く場として地域ごとの連絡会（交流会）を開催しました。

地 域	月 日	内 容	場 所	参加者数
山 陽	10 月 1 日	1) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について 2) いきいき百歳体操の開催状況について 3) 世話役同士の交流（グループワーク）	中央図書館	21 人
赤 坂	11 月 14 日		赤坂健康 管理センター	15 人
熊 山	10 月 15 日		あかいわハートフル太陽	15 人
吉 井	10 月 4 日		吉井支所	6 人

(2) 介護予防支援ボランティア養成事業の実施

① 介護予防支援ボランティア養成講座の開催

介護予防支援ボランティア（認知症予防支援ボランティア・運動支援ボランティア）の募集を行い、12人の申し込みがありました。また、今年度より養成講座の内容や回数、認知症予防支援ボランティアと運動支援ボランティア養成講座を両方受講・修了できるよう見直し、「10期生 介護予防支援ボランティア養成講座」を開催し、認知症予防支援ボランティア：7人、運動支援ボランティア：9人が誕生しました。

(合同講座①)

月 日	内 容	場 所
5 月 31 日	1) 認知症サポーター養成講座 2) 介護予防支援ボランティアの紹介 3) 自己紹介・レクリエーション	あかいわ ほほえみ プラザ

(専門講座)

【認知症予防支援ボランティア】

月 日	内 容	場 所
6 月 11 日	「認知症の基礎と5か条」 講師：川崎医療福祉大学 臨床心理学科 荒井 佐和子 氏	あかいわ ほほえみ プラザ
6 月 25 日	「傾聴法と回想法」 講師：川崎医療福祉大学 臨床心理学科 谷原 弘之 氏 荒井 佐和子 氏	
7 月 2 日	「グループワーク演習」 講師：川崎医療福祉大学 臨床心理学科 谷原 弘之 氏 荒井 佐和子 氏	

【運動支援ボランティア】

月 日	内 容	場 所
6 月 18 日	「高齢者の身体機能の変化と健康維持について」 講師：岡山スポーツ会館 新田 瑞希 氏	あかいわ ほほえみ プラザ
6 月 27 日	「いきいき百歳体操の動作確認①」 講師：岡山スポーツ会館 新田 瑞希 氏	
7 月 11 日	「いきいき百歳体操の動作確認②」 講師：岡山スポーツ会館 新田 瑞希 氏	

(合同講座②)

月 日	内 容	場 所
7 月 23 日	1) 寸劇（赤坂地域認知症予防支援ボランティア） 2) 講話「今日からあなたもボランティア ～安心して過ごせるまちづくりのためにできること～」 講師：赤磐市社会福祉協議会 地域福祉課 東本貴将 氏 3) グループワーク 「自分の住んでいる地域で私たちにできること」	あかいわ ほほえみ プラザ

② 各ボランティアの連絡会及びフォローアップ研修の開催及び活動支援

【認知症予防支援ボランティアの活動支援】

(代表者会議)

各地域の認知症予防支援ボランティアの活動に関する情報交換などを行うとともに、話し合いを行いました。

月 日	内 容	場 所	出席者数
5 月 23 日	1) 各地域の活動報告 2) 今年度の活動について、他事業への協力依頼、 他市町の認知症カフェの見学報告等	山陽産業会館	8 人
9 月 2 日	1) 各地域の活動報告 2) 他市町村認知症カフェ見学の報告 3) 傾聴ボランティアについて、地域包括支援セン ター事業へ協力依頼		8 人

(連絡会)

地域別に連絡会を開催し、各地域の実情にあわせて、地域ごとの認知症予防支援ボランティアの活動の充実が図れるよう話し合いを行いました。

地域	月 日	内 容	場 所	出席者数
山陽	4 月 18 日	さんさんカフェについて	中央図書館	13 人
	6 月 13 日	1) 代表者会議の報告について 2) さんさんカフェについて		14 人
	9 月 12 日	1) 代表者会議の報告 2) さんさんカフェについて 3) 他事業について (傾聴ボランティア、認知症啓発月間等)		15 人
	1 月 24 日	1) 今年度の活動について 2) 次年度の活動について	山陽総合福祉センター	9 人
赤坂	5 月 15 日	さんさんカフェ開催について等	赤坂健康管理センター	12 人
	10 月 2 日			12 人
	3 月 26 日	1) 赤坂地域認知症予防支援ボランティアの活動について 2) 令和 6 年度 赤坂地域認知症予防支援ボランティア代表者について		12 人
熊山	7 月 3 日	1) さんさんカフェの計画について 2) さんさんカフェ通信の作成について	あかいわ ハートフル 太陽	5 人
	9 月 25 日	さんさんカフェについての打ち合わせ等		5 人
	2 月 26 日	1) さんさんカフェについて 2) 認知症予防支援ボランティア合同交流会報告等		5 人
吉井	4 月 2 日	1) 昨年度の振り返り 2) 今年度の事業について等	吉井支所	4 人
	6 月 13 日	1) さんさんカフェについて 2) 通信 (チラシ) の内容について等		7 人
	9 月 5 日	1) 吉井中学校での認知症啓発授業について 2) ロバ隊長 (マスコット) 制作 3) さんさんカフェについて		6 人
	3 月 27 日	1) 今年度の活動の振り返り 2) 来年度の活動について等		10 人

(フォローアップ研修・合同連絡会)

月 日	内 容	場 所	参加者数
11 月 27 日	認知症予防支援ボランティアフォローアップ研修 「老いと演劇～認知症の人と“いまここ”を楽しむ～」 講師：「老いと演劇」OiBokkeShi 菅原 直樹 氏	あかいわ ほほえみ プラザ	31 人
1 月 24 日	認知症予防支援ボランティア合同連絡会 1) 介護予防支援ボランティアの活動について 2) グループワーク (意見・情報交換)		20 人

(その他の活動支援)

地 域	内 容
全 域	オレンジ劇団による認知症啓発のための寸劇活動
赤坂地域	介護予防支援ボランティア養成講座にて寸劇
熊山地域	さんさんカフェ通信の発行
吉井地域	認知症予防支援ボランティア通信の発行 吉井中学校にて認知症啓発のための寸劇活動

【運動支援ボランティアの活動支援】

(代表者会議)

月 日	内 容	場 所	参加者数
6 月 21 日	1) 各地域の運動支援ボランティアの活動について 2) 今年度の運動支援ボランティアの研修について	赤坂健康管理 センター	4 人
3 月 18 日	1) 今年度の活動の振り返り 2) 今後の活動について等		6 人

(連絡会)

月 日	内 容	場 所	参加者数
10 月 24 日	山陽地域ボランティア連絡会（後期の計測計画と今後の活動について）	中央図書館	22 人
10 月 29 日	熊山地域ボランティア連絡会（後期の計測計画と今後の活動について）	あかいわ ハートフル太陽	6 人
11 月 14 日	赤坂地域ボランティア連絡会（後期の計測計画と今後の活動について）	赤坂健康管理 センター	12 人

(フォローアップ研修)

月 日	内 容	場 所	参加者数
2 月 27 日	運動支援ボランティアフォローアップ研修 「いきいき百歳体操の動きの復習」 講師：岡山スポーツ会館 健康づくり事業課 新田 瑞季 氏	あかいわ ほほえみ プラザ	46 人

(3) 認知症予防事業の実施

① 認知症予防教室（脳イキイキ☆認知症予防教室）の開催

開催月等	内 容	場 所	受講申込者数
前期（全 6 回） 6 月～9 月	「人との交流について」 講師：地域福祉課 生活支援コーディネーター 「脳活性化運動①②」 講師：岡山スポーツ会館 新田 瑞季 氏 「介護予防に関する講話（栄養、口腔）」 講師：赤磐医師会病院 管理栄養士 草谷 悦子 氏 岡山県歯科衛生士会 中上 昭子 氏	あかいわ ハートフル 太陽	17 人
後期（全 6 回） 10 月～12 月	「音楽を使った認知症予防」 講師：音楽講師 小堀 佳代子 氏 「回想法」 担当：認知症予防支援ボランティア 「かみかみ百歳体操」 担当：運動支援ボランティア	吉井会館	32 人

② 認知症啓発映画上映会の開催

月 日	内 容	場 所	参加者数
9 月 30 日	1) 赤磐市地域包括支援センターの紹介 2) 「オレンジ・ランプ」映画上映	桜が丘 いきいき交流 センター	72 人

③ 新たな通いの場の活動支援

脳イキイキ☆認知症予防教室終了後、同窓会を紹介し、継続支援を行いました。

(4) 介護予防活動に関する普及啓発

① 介護予防出前講座の実施

月 日	内 容	場 所	参加者数
4 月 4 日	認知症予防について	周匝いきいき百歳体操参加者	13 人
6 月 21 日	ロコモティブシンドロームを予防しよう	いきいきサロン周匝上参加者	17 人
6 月 25 日	フレイル予防、ロコモティブシンドローム	由津里老人クラブ参加者	25 人
7 月 10 日	介護保険制度について	桜が丘2丁目いきいき百歳体操参加者	8 人
8 月 7 日	地域包括支援センター、介護保険制度について	山陽3丁目サロン参加者	14 人
8 月 20 日	介護保険制度について	惣分ふれあいいきいきサロン参加者	10 人
10 月 11 日	介護保険制度について	布都美林間学校	17 人
11 月 14 日	ロコモティブシンドロームを予防しよう	城南ふれあいセンター	7 人

② 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」事業に関する調整【新】

健康増進課に協力し、集いの場等への積極的な関与（ポピュレーションアプローチ）として、健康教育・健康相談、フレイル状態の把握のための会場調整や会場への同行訪問などを行ないました。

【健康教育・健康相談】百歳体操 32 地区 32 回 延べ 388 人
サロン等 12 地区 13 回 延べ 243 人

【フレイル状態の把握】4 地域で1箇所ずつ百歳体操会場を選定し、年2回介入しました。
山陽（上仁保）、赤坂（山口下）、熊山（稗田）、吉井（是里）

3. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援業務

① 高齢者が抱える多種多様な生活課題に対する相談及び支援・対応（総合相談件数）（単位：件）

内 容	本 庁	赤坂分室	熊山分室	吉井分室	合 計	前年度
介護相談	1,573	679	1,369	608	4,229	2,682
福祉相談	57	10	16	15	98	312
介護予防	32	36	99	53	220	302
認知症	129	34	41	27	231	460
健康医療	76	44	127	151	398	504
権利擁護・虐待	42	31	30	37	140	213
その他	126	115	394	258	893	195
合 計	2,035	949	2,076	1,149	6,209	4,668

② 高齢者の実態把握（実態把握件数）（単位：件）

内 容	令和6年度	前年度
実態把握（訪問件数）	35	22

③ 地域におけるネットワークの構築

ネットワーク構築のため、関係機関・各種団体等との話し合い等を通じて連携強化に努めました。

(2) 権利擁護事業

重点事業

① 赤磐市中核機関における一次相談窓口としての機能強化

赤磐市が設置する中核機関の一次相談窓口として、成年後見制度に関する相談や利用支援に向けた支援等を行いました。

(成年後見制度に関する相談支援件数)

(単位：件)

内 容	令和6年度	前年度
成年後見制度の活用に係る相談支援等の件数	59	72

② 成年後見制度の利用促進に向けた権利擁護研修会の開催・啓発活動

成年後見制度の理解促進を図るため、住民向け権利擁護研修会及び個別相談会を開催しました。

(前期)

月 日	内 容	講 師	場 所	参加者数
第1回 7月24日	相続・遺言	一般社団法人 晴ればれ岡山 サポートテラス	くまやま ふれあい センター	7人 個別相談3人
第2回 7月31日	成年後見制度・財産管理契約・死後事務 委任契約①			7人 個別相談2人
第3回 8月21日	成年後見制度・財産管理契約・死後事務 委任契約②			11人 個別相談4人

(後半)

月 日	内 容	講 師	場 所	参加者数
第1回 11月10日	相続・遺言・成年後見制度	ひなた司法書士 事務所 藤森司法書士	あかいわ ほほえみ プラザ	15人

③ 高齢者虐待に関する相談受付及び対応

高齢者虐待の窓口として、相談を受け付け、本庁及び各分室で緊密な連携・情報共有を図るとともに、赤磐市役所や赤磐警察署などの関係機関との連携強化に取り組んできました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

① 介護支援専門員に対する相談及び支援対応

居宅介護支援事業所の介護支援専門員からの相談をうけ、互いに連携をしながら高齢者支援にあたりました。また、地区担当が個別の介護支援専門員のサポートにあたる際には、幅広い知識や経験が必要となるため、必要に応じて3職種が連携を図りながら対応にあたりました。

内 容	令和6年度	前年度
介護支援専門員等に対する個別相談・支援	474件	230件

② 介護支援専門員代表者会議の開催

月 日	内 容	場 所	参加者数
5月13日	1) 第1回 地域別連絡会について 2) 第1回 全体会（法定外研修）について等	山陽総合福祉 センター	9人
9月27日	1) 第2回 地域別連絡会について 2) 第2回 研修会（事例検討会）について等	山陽総合福祉 センター	7人
1月16日	1) 今年度の振り返り 2) 令和7年度の計画について等	赤磐市役所本庁	7人

③ 介護支援専門員連絡会・研修会の開催

月 日	内 容	場 所	参加者数
6 月 14 日	第 1 回 赤磐市地域別（合同）介護支援専門員連絡会 1) 赤磐市内の地域資源について 2) 赤磐市内の百歳体操について 等	山陽総合福祉センター	31 人
7 月 23 日	令和 6 年度 赤磐市ケアプラン研修 1) 赤磐市ケアプラン点検事業について 2) 「一人ひとりの自立にむけたケアプランについて」 講師：坂本 綾子 氏・内藤 さやか 氏	中央図書館	33 人
12 月 12 日	第 2 回 赤磐市地域別（合同）介護支援専門員連絡会 民生委員とケアマネジャーとの情報交換会	赤坂健康管理センター	31 人
12 月 17 日		山陽総合福祉センター	74 人
12 月 24 日		熊山保健福祉総合センター	41 人
2 月 18 日		吉井支所	32 人
2 月 21 日	第 3 回 赤磐市地域別（合同）介護支援専門員連絡会 1) 各協議会の報告報告 2) 地域個別ケア会議について等	山陽総合福祉センター	25 人

4. 生活支援体制整備事業

(1) 生活支援サポーター養成事業の実施

① 生活支援サポーター養成研修の開催

月 日	内 容	場 所	受講者数
第 1 回 7 月 11 日	1) 赤磐市の介護保険の現状と生活支援サービスの必要性 2) 高齢者の特徴と注意点及び対応について	あかいわ ほほえみ プラザ	4 人
第 2 回 7 月 18 日	1) 生活支援サポーターとしてのマナー 2) 緊急時の対応について		
第 3 回 7 月 25 日	1) 食品衛生について（食中毒など） 2) 介護保険サービスの流れと支え合い訪問サービスの概要と流れ		

② 生活支援サポーターフォローアップ研修の開催

昨年度、既登録者を対象に、新たな活動へ参加を促していくことを目的に研修会を開催しており、検討の結果、今年度は既登録者への研修会は開催しないこととなりました。また、現在活動中のサポーターのフォローアップについては、赤磐市シルバー人材センターと協議した結果、開催しないこととなり、引き続き検討することとなりました。

5. 認知症総合支援事業

(1) 認知症相談支援体制の整備

重点事業

① 認知症カフェの開催

認知症予防支援ボランティアと協働し、さまざまな高齢者が集える場として、「さんさんカフェ」（認知症カフェ）を定期的で開催するとともに、今年度はコロナを理由にこれまで控えていた参加者同士の積極的な交流を図ることを目指し、山陽地域以外で「さんさんカフェ」が開催できるよう企画・運営を進めてきました。

月 日	内 容	場 所	参加者数
4 月 18 日	能登震災の話、体操	中央図書館	23 人
5 月 16 日	回想法	ケアハウス桃香	43 人
6 月 13 日	ギター演奏、終活講座	中央図書館	22 人
7 月 3 日	布紙芝居、寸劇	笹岡公民館	63 人
7 月 11 日	フラダンス、終活講座	中央図書館	31 人
7 月 21 日	歌（大正琴にあわせて）、レクリエーション、ラジオ体操、座談会	竜天くつし夢の里会館	40 人
8 月 23 日	歌、体操、脳トレ、プチ講座	中央図書館	16 人
9 月 12 日	尺八、お琴の演奏	中央図書館	30 人
10 月 21 日	歌、体操（グループホームひなた職員）、座談会	熊山英国庭園	30 人
10 月 31 日	歌（カラオケにあわせて）、回想法	グループホーム 和楽の家 吉井	11 人
11 月 21 日	カルタ、施設見学	ケアハウス桃香	34 人
11 月 28 日	和楽バンドの演奏、回想法	赤坂健康管理センター	86 人
12 月 19 日	歌、プチ講座、交流会	中央図書館	26 人
1 月 16 日	ビンゴゲーム、篠笛	あかいわほほえみプラザ	20 人
2 月 13 日	終活講座、語り合い		20 人
3 月 4 日	歌（大正琴にあわせて）、回想法	グループホーム 和楽の家 吉井	13 人
3 月 13 日	プチ講座、語り合い	あかいわほほえみプラザ	22 人
3 月 26 日	歌、体操（キバラ職員）、座談会	ハートフル太陽	20 人

② 本人ミーティングの開催

月 日	内 容	場 所	参加者数
5 月 20 日	近況報告など	熊山英国庭園	2 人
8 月 22 日	本人の話、家族の話	ギャラリー喫茶桃歌	4 人
1 月 23 日	近況報告など	Café&lunch PocoPoco	2 人

③ 認知症地域支援推進員研修への職員派遣

認知症施策担当職員 2 人を認知症地域支援推進員として配置し、認知症地域支援推進員研修（現任者研修）やその他関連の研修への派遣を行いました。

④ 認知症初期集中支援チーム員会議の開催

月 日	内 容	場 所
6 月 26 日	支援計画及び支援内容についての検討 （新規 1 事例・評価 1 事例）	山陽産業会館
10 月 30 日		
12 月 20 日		
3 月 3 日		

⑤ 認知症初期集中支援チーム員研修への職員派遣

今年度、2 人の職員が認知症初期集中支援チーム員研修（オンライン）を受講し、修了しました。

6. 地域ケア会議推進事業

（1）地域ケア個別会議（自立支援型及び困難事例検討会議）の開催

主に要支援者等の自立支援ケアマネジメント促進に向けた支援のあり方を検討する「自立支援型」と支援に困難を抱える事例を検討する「困難事例検討会議」を開催しました。

種 別	開催回数	検討した事例数	検討内容
地域ケア個別会議 【自立支援型】	12 回	新規検討事例：20 事例 評価報告事例：20 事例	1) 利用者の自立支援について 2) 事例を通して考えられる地域課題について
困難事例検討会議	4 回	新規検討事例：4 件	1) さまざまな困難を抱える事例の相談支援について 2) 支援者が困難を感じている事例について

(2) 新しい社会資源の創出に向けたニーズの把握

上述の地域ケア個別会議では、地域の医療・介護関係者をアドバイザーとして話し合いを進め、地域の高齢者が抱える課題の把握を行いました。

7. 任意事業

(1) 家族介護支援事業の実施

① 介護教室の開催

在宅等で介護するかたや介護に関心のあるかたを対象に、介護に関する知識や技術の習得、介護者自身の健康維持を目的とした「介護教室」を定期的に企画し、開催しました。

月 日	内 容	場 所	参加者数
6 月 14 日	「歌って笑って元気になろう」 講師：音楽講師 小堀 佳代子 氏	中央図書館	20 人
9 月 13 日	「防災講座」 講師：赤磐市くらし安全課 岩本 充彦 氏		12 人
12 月 18 日	「高齢者の栄養について」 講師：赤磐市健康増進課 管理栄養士 佐々木 氏、栄養委員		15 人
3 月 12 日	「アロマテラピー講座」 講師：日本フィトセラピー協会及び日本ハンド ケア協会認定インストラクター 大谷 みやこ氏	あかいわ ほほえみ プラザ	15 人

② 介護者相談会

今年度より「介護者のつどい」から「介護者相談会」に名称を変更し、介護者からの個別相談を受け付け、面談しました。

月 日	内 容	場 所	参加者数
5 月 15 日	近況報告・個別相談	中央図書館	1 人
1 月 22 日	個別相談	山陽産業会館	1 人

(2) 認知症サポーター等養成事業

① 認知症サポーター養成講座の開催

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するために、認知症サポーター養成講座を開催しました。

月 日	対 象 者	受講者数
5 月 31 日	10 期生 介護予防支援ボランティア	7 人
8 月 6 日	備前日生信用金庫 赤磐支店	5 人
8 月 9 日	備前日生信用金庫 桜が丘支店	10 人
9 月 27 日	吉井中学校 3 年生	15 人
10 月 10 日	赤磐市職員	18 人

月 日	対 象 者	受講者数
10 月 18 日	赤磐市職員	16 人
10 月 31 日	山陽西小学校	27 人
12 月 6 日	山陽小学校	64 人
12 月 12 日	桜が丘西 9 丁目百歳体操	15 人

② キャラバン・メイト連絡会の開催及び活動支援

月 日	内 容	場 所	参加者数
6 月 6 日	1) 新しい教材について 2) 今年度の活動について	中央図書館	14 人

③ ステップアップ講座の開催・チームオレンジ設置に向けた検討

チームオレンジに関する情報提供等を行いながら、認知症の当事者が安心して思いを話せるような居場所づくりを目指し、ステップアップ講座を開催しました。

また、チームオレンジに関する研修を受講し、チームオレンジの設置に向けて進めています。

(ステップアップ講座)

月 日	内 容	場 所	参加者数
2 月 6 日	「チームオレンジについて」 赤磐市介護保険課地域支援班 小林 弥生 氏 「認知症について」 岡山大学病院 認知症認定看護師 三牧 好子 氏 「家族の気持ちについて」 キャラバン・メイト 上田 貞美 氏 グループワーク	あかいわ ほほえみ プラザ	12 人
2 月 7 日	認知症サポーター養成講座 グループワーク		10 人

(研修)

月 日	内 容	形 式	参加者数
2 月 20 日	チームオレンジ研修	オンライン	7 人

(3) 成年後見制度利用支援事業

① 市民後見人養成講座の開催

今年度は市と協議した結果、市民後見人養成講座の開催を見送りました。

② 市民後見人連絡会の開催及び活動支援

月 日	内 容	場 所	参加者数
6 月 24 日	市民後見人連絡会 1) 令和 5 年度 市民後見人養成事業実施報告 2) 令和 6 年度 事業実施計画について	山陽総合福祉 センター	8 人
9 月 26 日	成年後見制度啓発活動 (施設・店舗入口にて来客者にチラシ等を配布)	中央図書館 マルナカ山陽店	4 人
12 月 23 日	後見人連絡会 1) 情報提供 ACP について 2) 令和 6 年度 市民後見人の活動について	山陽総合福祉 センター	4 人

8. 地域包括支援センターの業務を担う専門的人材の育成

(1) 職員の専門性の向上に向けた各種研修会への派遣

職員の専門的技術や知識・向上のため、内部研修を定期的の実施するとともに、外部研修への派遣を行いました。

区 分	研 修 内 容
内部研修	職員専門研修 虐待防止研修について BCP 研修について 等
外部研修	相談援助技術研修 高齢者虐待対応現任者研修 認知症初期集中支援チーム員研修 チームオレンジ研修等

(2) 各専門職の職能を活かせる業務の在り方についての検討

業務分担及び地区分担について検討し、センターの業務体制の整備に努めました。

9. 介護予防支援事業

(1) 介護予防支援事業所の運営

(平均利用者数と合計利用者数)

(単位：人)

事業所	類 型	令和 6 年度		前年度	
		月平均	年合計	月平均	年合計
地域包括支援センター	介護予防支援	206	2,468	240	2,875
	介護予防ケアマネジメント A	75	898	76	910
	介護予防ケアマネジメント B	9	109	10	116
	小計 (①)	290	3,475	325	3,901
委託先事業所	介護予防支援	120	1,437	113	1,351
	介護予防ケアマネジメント A	27	328	21	248
	介護予防ケアマネジメント B	0	4	0	4
	小計 (②)	147	1,769	134	1,603
全 体	合 計 (①+②)	437	5,244	459	5,504



IV. 介護保険課

1. 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業

事業概要	ケアプランの作成
------	----------

◆あかいわ社協居宅介護支援事業所の運営

所在地	赤坂福祉サービスセンター「春の家」 赤磐市町苅田 517 番地 1
事業形態	指定管理

① 介護予防・日常生活支援総合事業（単位：人）

市受託事業

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	ケアマネ 1 人 あたりの担当件数 5.8 名/月	
要支援 1	3	3	6	7	7	8	34		
要支援 2	6	6	6	7	7	7	39		
月計	9	9	12	14	14	15	73		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
要支援 1	8	9	10	10	11	11	59	93	47
要支援 2	8	10	12	15	16	17	78	117	60
月計	16	19	22	25	27	28	137	210	107

原案作成委託料：1,025,780 円

② 居宅介護支援事業（単位：人）

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	ケアマネ 1 人 あたりの担当件数 32.1 名/月	
要介護 1	33	34	34	34	34	37	206		
要介護 2	36	36	34	35	31	29	201		
要介護 3	20	21	20	21	21	20	123		
要介護 4	7	7	6	8	4	4	36		
要介護 5	2	0	0	0	2	4	8		
月計	98	98	94	98	92	94	574		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
要介護 1	36	37	38	38	36	40	225	431	510
要介護 2	28	29	28	30	36	36	187	388	443
要介護 3	21	19	18	16	16	18	108	231	175
要介護 4	5	6	6	6	9	9	41	77	74
要介護 5	4	4	4	3	4	3	22	30	45
月計	94	95	94	93	101	106	583	1,157	1,247

介護給付費：17,755,950 円

③ あかいわ社協居宅介護支援事業所の経営安定に向けた各種加算の継続取得

特定事業所加算（Ⅲ） 323 単位/月

④ 介護支援専門員の育成（各種研修への派遣）

(2) 通所介護事業

重点事業

事業概要	施設での入浴や食事提供、健康チェック、機能訓練など日帰りのサービスを提供
------	--------------------------------------

◆山陽デイサービスセンターの運営

所在地	山陽総合福祉センター／赤磐市河本 778 番地 1
事業形態	指定管理

1) 介護予防・日常生活支援総合事業（単位：人） [表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	平均利用者数 5.5 人/日 *月 20 日として	
要支援 1	51 (14)	59 (14)	46 (12)	39 (10)	29 (9)	38 (10)	262 (69)		
要支援 2	71 (11)	66 (9)	59 (10)	71 (11)	62 (10)	69 (11)	398 (62)		
月計	122 (25)	125 (23)	105 (22)	110 (21)	91 (19)	107 (21)	660 (131)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
要支援 1	47 (10)	35 (10)	31 (9)	36 (10)	42 (11)	42 (11)	233 (61)	495 (130)	572 (155)
要支援 2	78 (11)	73 (11)	68 (12)	58 (11)	72 (12)	78 (13)	427 (70)	825 (132)	970 (175)
月計	125 (21)	108 (21)	99 (21)	94 (21)	114 (22)	120 (24)	660 (131)	1,320 (262)	1,542 (330)

介護予防・日常生活支援総合事業費：6,039,285 円

2) 通所介護事業（単位：人） [表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	平均利用者数 31.9 人/日 *月 20 日として	
要介護 1	413 (34)	456 (38)	386 (37)	451 (37)	417 (35)	409 (36)	2,532 (217)		
要介護 2	123 (13)	113 (12)	81 (10)	93 (10)	91 (10)	100 (11)	601 (66)		
要介護 3	91 (9)	95 (7)	80 (8)	93 (8)	77 (8)	60 (7)	496 (47)		
要介護 4	29 (2)	31 (2)	24 (2)	31 (2)	29 (2)	50 (4)	194 (14)		
要介護 5	16 (2)	17 (2)	14 (2)	16 (2)	17 (2)	13 (2)	93 (12)		
月計	672 (60)	712 (61)	585 (59)	684 (59)	631 (57)	632 (60)	3,916 (356)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
要介護 1	453 (38)	435 (36)	391 (36)	390 (35)	378 (35)	354 (33)	2,401 (213)	4,933 (430)	4,253 (433)
要介護 2	102 (10)	79 (9)	82 (9)	95 (10)	87 (10)	115 (11)	560 (59)	1,161 (125)	1,529 (146)
要介護 3	69 (7)	66 (7)	50 (6)	42 (6)	43 (6)	52 (8)	322 (40)	818 (87)	1,018 (105)
要介護 4	55 (4)	47 (4)	43 (4)	56 (5)	71 (5)	78 (5)	350 (27)	544 (41)	484 (41)
要介護 5	9 (2)	18 (3)	24 (3)	16 (3)	16 (2)	16 (2)	99 (15)	192 (27)	106 (16)
月計	688 (61)	645 (59)	590 (58)	599 (59)	595 (58)	615 (59)	3,732 (354)	7,648 (710)	7,390 (741)

介護給付費：55,568,512 円

◆春の家デイサービスセンターの運営

所 在 地	赤坂福祉サービスセンター「春の家」／赤磐市町苅田 517 番地 1
事業形態	指定管理

1) 介護予防・日常生活支援総合事業（単位：人）

[表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	平均利用者数 2.5 人/日 *月 20 日として	
要支援 1	4 (1)	5 (1)	6 (2)	13 (3)	13 (3)	14 (4)	55 (14)		
要支援 2	49 (6)	50 (6)	42 (6)	30 (4)	32 (4)	36 (5)	239 (31)		
月計	53 (7)	55 (7)	48 (8)	43 (7)	45 (7)	50 (9)	294 (45)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
要支援 1	19 (4)	16 (4)	24 (6)	22 (6)	19 (5)	19 (5)	119 (30)	174 (44)	166 (43)
要支援 2	35 (5)	27 (4)	36 (5)	35 (5)	25 (4)	32 (4)	190 (27)	429 (58)	329 (151)
月計	54 (9)	43 (8)	60 (11)	57 (11)	44 (9)	51 (9)	309 (57)	603 (102)	495 (94)

介護予防・日常生活支援総合事業費：2,513,430 円

2) 通所介護事業（単位：人）

[表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	平均利用者数 23.0 人/日 *月 20 日として	
要介護 1	188 (22)	204 (19)	158 (19)	165 (18)	156 (17)	152 (17)	1,023 (112)		
要介護 2	201 (19)	194 (19)	162 (18)	205 (20)	178 (19)	185 (16)	1,125 (111)		
要介護 3	64 (5)	62 (5)	72 (5)	91 (5)	96 (7)	63 (6)	448 (33)		
要介護 4	71 (6)	78 (6)	49 (6)	64 (5)	20 (5)	22 (2)	304 (30)		
要介護 5	6 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (1)	9 (1)	24 (3)		
月計	530 (53)	538 (50)	441 (48)	525 (48)	459 (49)	431 (42)	2,924 (289)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
要介護 1	178 (16)	169 (16)	175 (19)	177 (21)	182 (21)	193 (20)	1,074 (113)	2,097 (225)	2,295 (224)
要介護 2	190 (17)	167 (15)	162 (15)	155 (14)	160 (15)	163 (15)	997 (91)	2,122 (202)	1,971 (182)
要介護 3	62 (5)	61 (5)	56 (6)	51 (5)	29 (5)	41 (4)	300 (30)	748 (63)	264 (31)
要介護 4	21 (2)	21 (2)	12 (2)	10 (1)	29 (2)	33 (2)	126 (11)	430 (41)	750 (58)
要介護 5	7 (1)	18 (2)	17 (1)	20 (1)	20 (1)	21 (1)	103 (7)	127 (10)	131 (12)
月計	458 (41)	436 (40)	422 (43)	413 (42)	420 (44)	451 (42)	2,600 (252)	5,524 (541)	5,411 (507)

介護給付費：39,225,584 円

① 山陽デイサービスセンターの経営安定に向けた各種加算の新規取得

サービス提供体制強化加算（Ⅰ） 要介護：22単位/日
要支援1：88単位/月
要支援2：176単位/月

② 春の家デイサービスセンターの経営安定に向けた新規利用者の確保

居宅介護支援事業所へのPR強化

③ 利用状況に応じた適切な人員配置

山陽デイサービスセンターの営業日縮小（土曜日休業）
パートタイム職員の勤務調整

（３）訪問介護事業

重点事業

事業概要	訪問介護員（ヘルパー）が家庭を訪問し、生活援助（調理、掃除、洗濯など）や身体介護（排泄、食事、入浴介助など）の援助を行う
------	--

◆あかいわ社協ホームヘルプステーションの運営

所在地	本体事業所	赤坂福祉サービスセンター「春の家」／赤磐市町苅田 517 番地 1
	サテライト	さんようサテライト事業所／赤磐市河本 778 番地 1
		吉井サテライト事業所／赤磐市周匝 136 番地

① 介護予防・日常生活支援総合事業（単位：人）

[表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	ヘルパー1人当たり訪問件数 0.8 人/日 * 常勤換算 (6 人)	
事業対象	8 (1)	8 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)		
要支援 1	25 (6)	26 (6)	23 (6)	31 (7)	21 (6)	29 (7)	155 (38)		
要支援 2	130 (19)	111 (18)	109 (19)	105 (18)	96 (18)	88 (17)	639 (109)		
月計	163 (26)	145 (25)	132 (25)	136 (25)	117 (24)	117 (24)	810 (149)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
事業対象	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)	46 (10)
要支援 1	43 (9)	43 (10)	44 (10)	44 (11)	45 (11)	46 (10)	265 (61)	420 (99)	236 (60)
要支援 2	120 (19)	123 (21)	107 (21)	94 (19)	86 (19)	97 (20)	627 (119)	1,266 (228)	1,730 (277)
月計	163 (28)	166 (31)	151 (31)	138 (30)	131 (30)	143 (30)	892 (180)	1,702 (329)	2,012 (347)

介護予防・日常生活支援総合事業費：5,351,161 円

② 訪問介護事業（単位：人）

[表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	ヘルパー 1 人 当たり訪問件数 1.8 人/日 * 常勤換算 (6 人)	
要介護 1	186 (19)	179 (20)	164 (18)	163 (17)	136 (18)	126 (18)	954 (110)		
要介護 2	149 (9)	153 (10)	123 (8)	109 (8)	81 (5)	77 (5)	692 (45)		
要介護 3	79 (4)	40 (3)	29 (3)	15 (3)	22 (3)	23 (3)	208 (19)		
要介護 4	33 (4)	33 (4)	32 (4)	40 (5)	34 (4)	38 (4)	210 (25)		
要介護 5	41 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (1)		
月計	488 (37)	405 (37)	348 (33)	327 (33)	273 (30)	264 (30)	2,105 (200)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
要介護 1	173 (19)	122 (15)	113 (14)	108 (16)	98 (14)	105 (14)	719 (92)	1,673 (202)	2,447 (238)
要介護 2	79 (5)	83 (5)	92 (5)	89 (5)	83 (5)	89 (7)	515 (32)	1,207 (77)	2,020 (156)
要介護 3	34 (4)	20 (3)	17 (2)	16 (3)	18 (3)	33 (4)	138 (19)	346 (38)	555 (37)
要介護 4	58 (5)	46 (4)	52 (7)	31 (6)	34 (5)	30 (3)	251 (30)	461 (55)	334 (42)
要介護 5	0 (0)	0 (0)	15 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (1)	56 (2)	688 (122)
月計	344 (33)	271 (27)	289 (29)	244 (30)	233 (27)	257 (28)	1,638 (174)	3,743 (374)	6,044 (485)

介護給付費：11,053,515 円

③ あかいわ社協ホームヘルプステーション（吉井サテライト事業所）の経営安定に向けた訪問件数の確保

本体事業所から仁堀地域までの訪問体制を確立しました。

④ 訪問介護員の確保（登録ヘルパーの募集）

年間通して求人を行いましたが応募者がなく、訪問介護員（登録ヘルパー）が不足している状況です。

2. 障害者総合支援法による居宅サービス提供事業

(1) 居宅介護事業

事業概要	訪問介護員（ヘルパー）が家庭を訪問し、生活援助（調理、掃除、洗濯など）や身体介護（排泄、食事、入浴介助など）の援助を行う
------	--

◆あかいわ社協ホームヘルプステーション（居宅介護）の運営

所在地	本体事業所	赤坂福祉サービスセンター「春の家」／赤磐市町苅田 517 番地 1
	サテライト	さんようサテライト事業所／赤磐市河本 778 番地 1
		吉井サテライト事業所／赤磐市周匝 136 番地

① 居宅介護事業（単位：人）

[表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	ヘルパー 1 人 当たり訪問件数 0.3 人/日 * 常勤換算 (6 人)	
月計	58 (10)	51 (8)	50 (10)	54 (9)	49 (9)	57 (10)	319 (56)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
月計	49 (10)	44 (9)	45 (9)	52 (10)	43 (9)	41 (9)	274 (56)	593 (112)	995 (121)

障害福祉サービス費：2,376,765 円

(2) 基準該当生活介護事業

事業概要	施設での入浴や食事提供、健康チェック、機能訓練など日帰りのサービス提供
------	-------------------------------------

◆ 山陽デイサービスセンターの状況

所在地	山陽総合福祉センター／赤磐市河本 778 番地 1
-----	---------------------------

① 基準該当生活介護（単位：人）

[表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	平均利用者数 0.8 人/日 * 月 20 日として	
月計	22 (3)	22 (3)	11 (2)	12 (2)	14 (2)	16 (3)	97 (15)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
月計	19 (3)	14 (3)	12 (3)	12 (3)	16 (3)	17 (3)	90 (18)	187 (33)	417 (46)

障害福祉サービス費：1,352,960 円

◆ 春の家デイサービスセンターの状況

所在地	赤坂福祉サービスセンター「春の家」／赤磐市町苅田 517 番地 1
-----	-----------------------------------

① 基準該当生活介護（単位：人）

[表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	平均利用者数 0.5 人/日 * 月 20 日として	
月計	5 (1)	4 (1)	2 (1)	5 (1)	9 (1)	8 (1)	33 (6)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
月計	9 (1)	12 (2)	16 (2)	15 (2)	15 (2)	17 (2)	84 (11)	117 (17)	44 (11)

障害福祉サービス費：840,090 円

3. 市受託事業

市受託事業

(1) 地域生活支援事業

事業概要	屋外での移動に支援が必要な障害者の社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等社会参加の支援の充実
------	---

① 移動支援事業（単位：人）

[表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	—	
月計	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
月計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	18 (12)

移動支援給付費：4,000 円

4. 独自事業

(1) 生活サポートあんど事業（自費ヘルパー）

事業概要	介護保険法等によるサービスを補完し、在宅での生活を継続できるよう、自立支援・介護予防の観点に立って独自のホームヘルプサービスを提供
------	---

① 生活サポートあんど事業（単位：人）

[表内の数値は延べ人数／括弧内の数値は実人数を表示]

提供月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期	—	
要介護 1	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	1 (1)	3 (2)		
要介護 2	2 (1)	3 (2)	1 (1)	3 (1)	7 (2)	1 (1)	17 (8)		
要介護 3	5 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (3)		
要介護 4	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
要介護 5	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
月計	7 (2)	3 (2)	2 (2)	6 (3)	7 (2)	2 (2)	27 (13)		
提供月 区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期	年間	前年度
要介護 1	0 (0)	9 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (1)	12 (3)	11 (6)
要介護 2	2 (1)	2 (1)	2 (2)	4 (2)	14 (2)	15 (2)	39 (10)	56 (18)	20 (14)
要介護 3	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (3)	2 (2)
要介護 4	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
要介護 5	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (2)
月計	2 (1)	11 (2)	2 (2)	4 (2)	14 (2)	15 (2)	48 (11)	75 (24)	39 (24)

利用料：96,000 円

5. 事業所運営

(1) 事業所間の連携強化

① 管理者全体会の開催

開催日	会議名等	主な内容等
4月16日	管理者全体会	①令和6年度介護保険課の体制について ②令和6年度の目標について ③各事業所より
3月18日	介護保険事業所管理者会	①令和6年度事業所運営状況について ②令和6年度決算見込みについて ③令和7年度事業所運営について ④介護保険事業経営検討会の実施について

(2) 介護保険等事業部会の開催

重点事業

① 赤字事業の廃止・縮小・継続の検討

本会介護保険事業の方向性について、介護保険等事業部会において、協議・検討を行いました。
(年間3回開催／会議詳細については52頁参照)

(3) 人材育成

目標・キャリアパスを描きやすい仕組みづくり

① 各事業所の年間研修計画の作成・実施

1) あかいわ社協居宅介護支援事業所

開催日	会議名等	会 場
5月30日	岡山県介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ	ZOOM 研修
6月7日		
6月18日		おかやま西川原プラザ
6月19日		
7月17日		
7月18日		
7月28日	岡山県介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ	ZOOM 研修
7月31日		おかやま西川原プラザ
8月1日		
8月27日		
8月28日		
5月29日	介護サービス博覧会中四国	コンベックス岡山
6月20日	赤磐市生活困窮者支援スーパー ビジョン	山陽総合福祉センター
10月15日		
7月23日	赤磐市ケアプラン点検研修	赤磐市中央図書館
8月22日	対象者を理解するための勉強会	山陽総合福祉センター
8月26日	合同研修会	
8月30日	第6回ケアマネジャー大会	ZOOM
9月4日	一般社団法人介護支援専門員協会 東備支部報告会及び研修会	和気鶴飼谷温泉
9月18日	ヤングケアラー・生活困窮者 (特定事業所加算対応) 報告	ZOOM
10月11日	第15回ケアカフェあかいわ	赤磐医師会病院
10月18日	ケアマネジャーの為に障害者・難病 患者の支援	ZOOM

開催日	会議名等	会 場
10 月 29 日	岡山県介護支援専門員協会 主任ケアマネ委員会 令和 6 年度第 1 回研修会	ZOOM
11 月 6 日	精神疾患を抱える方とのかかわり方	
11 月 22 日	介護支援専門員と相談支援専門員の 合同研修会	おかやま西川原プラザ
12 月 3 日	居宅介護支援事業所管理者研修	岡山ターミナルスクエア
2 月 21 日		学び館サエスタ
12 月 10 日	介護と法律の勉強会（県南会場）	おかやま西川原プラザ
1 月 24 日	介護支援専門員と作業療法士の合同 研修	zoom
3 月 7 日	東備支部研修会	和気鶴飼谷温泉
3 月 18 日	第 3 回地域別（合同）居宅介護支援 事業所連絡会	山陽総合福祉センター

2) 山陽デイサービスセンター

開催日	会議名等	会 場
3 月 26 日	認知症研修	山陽総合福祉センター

3) 春の家デイサービスセンター

開催日	会議名等	会場・主な内容等
3 月 26 日	認知症研修	赤坂福祉サービスセンター「春の家」

4) あかいわ社協ホームヘルプステーション

開催日	会議名等	会 場
4 月 22 日～26 日	明日からできる摂食嚥下の評価と口 腔ケア	ZOOM
6 月 20 日	救急研修（AED・心肺蘇生法他）	山陽総合福祉センター
8 月 22 日	対象者を理解するための勉強会	山陽総合福祉センター
12 月 10 日		山陽産業会館
9 月 27 日	岡山県訪問介護事業所連絡協議会 カスタマーハラスメントへの対応	コンベックス岡山
11 月 6 日	医療・介護関係者のための研修会	ZOOM

②事業所全体研修会の開催

開催日	会議名等	主な内容等
9 月 17 日	感染症及び食中毒の予防並びに まん延防止に係る研修	①食中毒について ②感染症について ③結核について ④難病対策について
10 月 24 日	見守り力アップ講座	①高齢者消費者被害防止について
3 月 19 日	虐待の防止及び身体拘束等の 適正化に係る研修	①講義（赤磐市虐待防止研修の伝達講習） ②演習（適切なケアについてグループ討議）
	感染症及び食中毒の予防並びに まん延防止に係る訓練	①机上訓練として感染症発生時の対応に ついてグループ討議

V. 総務課

1. 組織の基盤・体制強化

(1) 法人の運営

① 正副会長会

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第 1 回 5 月 28 日	1) 第 2 回理事会(6 月 5 日開催)及び第 2 回定時評議員会(6 月 25 日開催)への提出議題等について 2) 資金運用状況及び運用計画について 3) 令和 5 年度地域福祉活動基金事業報告及び決算報告について 4) 令和 5 年度 資金収支決算<総括>について 5) 総務部会報告 6) 介護保険等事業部会報告 7) 令和 5 年度地区社会福祉協議会設置促進計画及び活動スケジュールについて 8) 令和 6 年度 赤磐市戦没者追悼式	会 長 1 人 副会長 2 人
第 2 回 7 月 9 日	1) 6 月定例市議会における本会補助金組み替え可決について 2) 運転資金積立預金の再積立について 3) 本会職員債権の取扱いについて 4) 専決報告及び補正予算〔第 3 号〕(案)について 5) 職員募集について 6) 理事会、評議員会での意見・要望について 7) 職員説明会(令和 6 年 6 月 27 日)について 8) 第三者委員会の現状について 9) 市協議中・介護事業所の改善(案)について	会 長 1 人 副会長 2 人
第 3 回 9 月 3 日	1) 人事について	会長 1 人 副会長 2 人
第 4 回 9 月 27 日	1) 第 4 回理事会(10 月 2 日)及び第 4 回評議員会(10 月 25 日)への提出議題等について 2) 総務部会報告 3) 介護保険等事業部会報告	会 長 1 人 副会長 2 人
第 5 回 2 月 25 日	1) ハラスメント等第三者委員会について 2) 残業代過大請求精算について 3) 赤磐市(地域包括支援センター受託事業)への自主返還金の対応について 4) 不当利得返還訴訟の対応について 5) 第 6 回理事会(令和 7 年 3 月 6 日)提出議題等について 6) 第 5 回評議員会(令和 7 年 3 月 25 日)提出議題等について 7) 社協の保険「雇用慣行賠償補償保険」の加入について 8) 人事異動について 9) 財政援助団体(監査事務局)報告について 10) 令和 6 年度 介護保険事業等決算見込について	会 長 1 人 副会長 2 人

② 理事会

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第 1 回 4 月 30 日	1) 会長職務の執行状況 2) 専決事項の報告(令和 6 年度 補正予算〔第 8 号〕) 3) 令和 6 年度 補正予算〔第 1 号〕(案) 4) 就業規則の一部改正(案)	理 事 10 人 監 事 2 人

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
	5) 職員給与規程の一部改正（案） 6) 山陽デイサービスセンター運営規程の一部改正（案） 7) 令和6年度 第1回評議員会の開催 8) 赤磐市長からの再通知に対する回答について 9) 令和6年3月14日付け赤社第1778号で求められた事項に対する回答について 10) 令和6年3月赤磐市議会定例会における議決について（再通知） 11) 総務部会 （定年退職した職員の給料の取扱いについて／指定管理施設の今後について） 12) 介護保険等事業部会 （介護保険事業及び地域包括支援センターの今後について）	
第2回 6月5日	1) 会長職務の執行状況 2) 専決事項の報告（令和5年度補正予算〔第9号〕） 3) 令和5年度 事業報告及び決算報告 4) 評議員候補者の推薦 5) 定時評議員会に諮る役員候補者の選定 6) 職員の懲戒処分の基準に関する規則の一部改正（案） 7) 臨時的雇用職員の任用、給与、勤務時間その他勤務条件に関する規程の一部改正（案） 8) 育児・介護休暇等に関する規則の一部改正（案） 9) 令和6年度 第2回定時評議員会の開催 10) 総務部会（5月23日開催）報告 11) 介護保険等事業部会（5月23日開催）報告 12) 令和6年度 資金運用状況及び運用計画について 13) 令和6年度 ふれあい見守りネットワーク活動申請状況について 14) 令和6年度 地区社会福祉協議会設置促進計画及び活動スケジュールについて 15) 令和6年度 赤磐市戦没者追悼式について	理 事 11 人 監 事 2 人
第3回 7月18日	1) 専決事項の報告（令和6年度 補正予算〔第2号〕） 2) 令和6年度 補正予算〔第3号〕（案） 3) 令和6年度 第3回評議員会の開催 4) 職員説明会（令和6年6月27日）について 5) 第三者委員会の現状について 6) 職員募集について	理 事 10 人 監 事 2 人
第4回 10月2日	1) 会長職務の執行状況 2) 評議員会に諮る役員候補者の選定 3) 決裁規程の一部改正（案） 4) 公印管理規程の一部改正（案） 5) 就業規則の一部改正（案） 6) 職員給与規程の一部改正（案） 7) 経理規程の一部改正（案） 8) 山陽デイサービスセンター運営規程の一部改正（案） 9) 春の家デイサービスセンター運営規程の一部改正（案） 10) 令和6年度 補正予算〔第4号〕（案） 11) 令和6年度 第4回評議員会の開催について 12) 総務部会（9月25日開催）報告 13) 介護保険等事業部会（9月17日開催）報告 14) 日常生活自立支援事業利用料改定（案）について 15) 令和7年度赤磐市社会福祉協議会補助金・受託金予算要求状況について	理 事 11 人 監 事 2 人

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第 5 回 1 月 31 日	1) 会長職務の執行状況 2) 専決事項の報告（職員給与規程の一部改正） 3) 傍聴規程の制定（案） 4) 決裁規程の一部改正（案） 5) 就業規則の一部改正（案） 6) 職員の懲戒処分の基準に関する規則の一部改正（案） 7) 臨時的雇用職員の任用、給与、勤務時間その他勤務条件に関する規程の一部改正 8) 育児・介護休暇等に関する規則の一部改正（案） 9) 職員給与規程の一部改正（案） 10) 経理規程の一部改正（案） 11) 総務部会（1 月 17 日開催）報告 12) 介護保険等事業部会（1 月 14 日開催）報告 13) 「第 5 次地域福祉活動計画」及び「第 4 次社協発展・強化計画」策定に向けて 14) 山陽老人福祉センター利用料改定（案）について 15) 介護保険等事業の見直しスケジュール（案）について 16) 中間監査報告について 17) 緊急小口資金等特例貸付の償還状況について 18) 「ハラスメント等第三者委員会」の経過及び今後の予定 19) 時間外勤務賃金過大請求に係る精算について	理 事 12 人 監 事 2 人
第 6 回 3 月 6 日	1) 会長職務の執行状況 2) 就業規則の一部改正（案） 3) 職員給与規程の一部改正（案） 4) 臨時的雇用職員の任用、給与、勤務時間その他勤務条件に関する規程の一部改正（案） 5) 山陽老人福祉センターの設置及び管理に関する規則の一部改正（案） 6) 令和 6 年度 補正予算〔第 5 号〕（案） 7) 生活福祉資金調査委員の選任 8) 第三者委員の選任 9) 役員等賠償責任保険契約の締結 10) 令和 7 年度 事業計画（案） 11) 令和 7 年度 資金収支予算（案） 12) 令和 6 年度 第 5 回評議員会の開催 13) 「ハラスメント等第三者委員会」の報告について 14) 残業代過大請求精算について 15) 不当利得返還の対応について 16) 財政援助団体監査（令和 7 年 2 月 14 日実施）の報告について 17) 「運転資金積立金」取崩に伴う再積立について 18) 任期満了に伴う役員等の改選について	理 事 11 人 監 事 2 人
第 7 回 3 月 19 日	1) 「ハラスメント等第三者委員会」報告 2) 就業規則の一部改正（案） 3) 臨時的雇用職員の任用、給与、勤務時間その他勤務条件に関する規程の一部改正（案） 4) 職員給与規程の一部改正（案） 5) 育児・介護休業等に関する規則の一部改正（案） 6) 赤磐市地域包括支援センター指定介護予防・介護予防ケアマネジメント事業運営規程の一部改正（案）	理 事 8 人 監 事 2 人

③ 評議員会

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第 1 回 5 月 14 日	1) 会長職務の執行状況 2) 専決事項の報告（令和 5 年度補正予算 [第 8 号]） 3) 令和 6 年度補正予算 [第 1 号]（案） 4) 令和 6 年 3 月 14 日付け赤社第 1778 号で求められた事項に対する回答について 5) 令和 6 年 3 月赤磐市議会定例会における議決について（再通知） 6) 赤磐市長からの再通知に対する回答（案）について 7) 山陽デイサービスセンター土曜日休業について	評議員 16 人 会 長 1 人 副会長 2 人 監 事 2 人
第 2 回 6 月 25 日	1) 会長職務の執行状況 2) 専決事項の報告（令和 5 年度補正予算 [第 9 号]） 3) 令和 5 年度 事業報告及び決算報告 4) 理事候補者の選任について 5) 総務部会（5 月 23 日開催）での協議内容について 6) 介護保険等事業部会（5 月 23 日開催）での協議内容について 7) 令和 6 年度 ふれあい見守りネットワーク活動助成金申請状況について 8) 令和 6 年度 地区社会福祉協議会設置促進計画及び活動スケジュールについて 9) 令和 6 年度 赤磐市戦没者追悼式について	評議員 15 人 会 長 1 人 副会長 2 人 監 事 2 人
第 3 回 7 月 30 日	1) 専決事項の報告（令和 6 年度 補正予算 [第 2 号]） 2) 令和 6 年度 補正予算 [第 3 号]（案） 3) 職員説明会（令和 6 年 6 月 27 日）について 4) 第三者委員会の現状について 5) 職員募集について	評議員 13 人 会 長 1 人 副会長 2 人 監 事 2 人
第 4 回 10 月 25 日	1) 理事会報告 2) 会長職務の執行状況 3) 理事候補者の選任について 4) 令和 6 年度 補正予算 [第 4 号]（案） 5) 令和 7 年度赤磐市社会福祉協議会補助金・受託金予算要求状況について	評議員 16 人 会 長 1 人 副会長 2 人 監 事 2 人
第 5 回 3 月 25 日	1) 会長職務の執行状況 2) 山陽老人福祉センター利用料改定について 3) 「第 5 次地域福祉活動計画」及び「第 4 次社協発展・強化計画」策定について 4) 令和 6 年度 補正予算 [第 5 号]（案） 5) 令和 7 年度 事業計画（案） 6) 令和 7 年度 資金収支予算（案） 7) 中間監査報告について 8) 「ハラスメント等第三者委員会」の報告について 9) 令和 6 年度 介護保険事業経営改善検討について 10) 任期満了に伴う役員等の改選について 11) 緊急小口資金等特例貸付の償還状況について	評議員 16 人 会 長 1 人 副会長 2 人 監 事 2 人

④ 評議員選任・解任委員会

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
6 月 13 日	評議員の補充選任について	委 員 5 人 会 長 1 人

⑤ 総務部会

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第 1 回 5 月 23 日	1) 定年退職した職員の給料の取り扱いについて 2) 職員モチベーション向上対策について 3) 社協が抱える課題・問題点について	部会員 5 人 会 長 1 人
第 2 回 9 月 25 日	1) ハラスメント等第三者委員会について 2) 就業規則、職員給与規程の一部改正（案）について 3) 山陽老人福祉センター利用見直しアンケートについて 4) 地区社会福祉協議会設置に向けたスケジュールの進捗状況及び地区社協助成金交付基準の変更について 5) 生活困窮者自立相談支援事業変更委託契約について 6) 日常生活自立支援事業利用料改定（案）について 7) 市町村社協相談支援体制強化推進事業の実施状況について	部会員 6 人 会 長 1 人
第 3 回 1 月 17 日	1) 諸規程の会長専決報告・制定・一部改正について 2) 「第 5 次地域福祉活動計画」及び「第 4 次社協発展・強化計画」策定に向けて 3) 山陽老人福祉センター利用料改定（案）について 4) ハラスメント等第三者委員会の経過及び今後の予定 5) 残業代過大請求精算について	部会員 5 人 会 長 1 人

⑥ 介護保険等事業部会

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
第 1 回 5 月 23 日	1) 介護事業の課題と中長期的な経営計画について 2) 地域包括支援センターの今後について	部会員 4 人
第 2 回 9 月 17 日	1) 社会福祉協議会の財政状況について 2) 社協本来の担うべき機能に特化した事業展開に向けた改革について	部会員 3 人 会 長 1 人
第 3 回 1 月 14 日	1) 赤磐市社会福祉協議会の現状と経営改善の必要性について 2) 本会の介護保険事業における現状及び将来予測について 3) 本会としての介護保険事業の次年度における方向性（努力目標）	部会員 4 人 会 長 1 人

（2）専門職による本会運営改善等の充実

重点事業

社会福祉法人の社会的信用度向上、重大な問題発展への事前防止策としての効果、また職員の労働環境の改善に取り組むため、専門職（弁護士及び社会保険労務士）に対し、就業規則等の見直しをはじめとしたアドバイスを適宜求め、適切な組織運営に取り組みました。

（3）決算監査・中間監査の実施

① 監事会

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
5 月 22 日	令和 5 年度事業報告及び一般会計の監査	監 事 2 人 会 長 1 人
11 月 26 日	令和 6 年度事業及び一般会計の中間監査	監 事 2 人 会 長 1 人

② 赤磐市財政援助団体監査

月 日	主 要 付 議 事 項	出席者数
2 月 14 日	1) 令和 6 年 12 月末日までにおける赤磐市の助成金に係る出納、契約関係及びその他事務事業の監査 2) 令和 6 年 12 月末日までにおける山陽総合福祉センターの施設管理に係る出納、契約関係及びその他事務事業の監査	行政監査委員 2 人 監査事務局担当者 2 人 行政担当者 2 人

(4) 苦情解決への取り組み

① 第三者委員会の開催

苦情申出人又は苦情解決責任者からの第三者委員立ち会い要請が生じなかったことから、第三者委員会を開催せず、令和5年度苦情案件概要を取り纏め、苦情受付状況について、第三者委員に対し報告を行いました。

② ポスターやホームページ等による苦情受付窓口の周知

市民や利用者等に対し、苦情受付窓口を明確にするため、各事務所及び事業所へポスターを掲示するとともに、ホームページ掲載の苦情受付窓口案内の内容更新を行いました。

(5) 財務諸表等の情報開示

① インターネット福祉・保健・医療総合サイト（WAM NET）を通じた情報開示

- ・現況報告書（令和6年4月1日現在）
- ・財務諸表（令和5年度）

(6) 社会福祉法人との地域における公益的な取組

① 赤磐市社会福祉法人連絡会の運営

・総会

月 日	内 容	出席者数
5月28日	1) 令和5年度赤磐市社会福祉法人連絡会 事業報告について 2) 令和5年度赤磐市社会福祉法人連絡会 決算報告及び監査報告について 3) 任期満了に伴う役員の選出について 4) しごとサポート事業「あかいわーく」助成金交付要綱（案）の制定について 5) 令和6年度 赤磐市社会福祉法人連絡会 事業計画（案）について 6) 令和6年度 赤磐市社会福祉法人連絡会 収支予算（案）について	連絡会 会 員 9人 書面議決 5人

・役員会

月 日	内 容	出席者数
5月10日	<正副会長会> 1) 令和5年度 事業及び決算報告について 2) しごとサポート事業「あかいわーく」に係る費用負担について 3) 令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について 4) 任期満了に伴う役員の選任について 5) 令和5年度総会（令和5年5月28日）提出内容について	連絡会 会 長 1人 副会長 1人
5月28日	<監事会> 1) 令和5年度 事業報告について 2) 令和5年度 決算書類について 3) 書類精査	連絡会 会 長 1人 監 事 2人

② 赤磐市社会福祉法人連絡会における各部会の開催

・生活困窮者支援部会

月 日	内 容	出席者数
第1回 5月30日	1) 令和5年度生活困窮者支援部会事業について 2) しごとサポート事業「あかいわーく」に係る費用負担のあり方について 3) おうち片づけサポート事業施行実施の振り返りについて 4) 部会長の選任について 5) 令和6年度生活困窮者支援部会事業について	連絡会 部会員 6人

月 日	内 容	出席者数
第 2 回 12 月 12 日	1) 令和 6 年度生活困窮者支援部会事業の実施状況について 2) フードバンクポスト設置促進事業について 3) くらしサポート事業の振り返りについて 4) くらしサポート事業に係るのぼり旗の作成について 5) 第 1 回おうち片づけサポート事業の振り返りについて 6) 令和 7 年度生活困窮者支援部会事業計画について	連絡会 部会員 5 人

・地域づくり推進部会

月 日	内 容	出席者数
第 1 回 8 月 7 日	1) 部会長の選任について 2) 令和 5 年度地域づくり推進部会報告について 3) 活動報告リレー〔報告者〕特別養護老人ホームパインスクエア 4) 令和 6 年度地域づくり推進部会事業について 5) 情報交換「各法人における災害時に対する現状と課題」	連絡会 部会員 12 人
第 2 回 12 月 3 日	1) 活動報告リレー〔報告者〕山陽多聞荘デイサービスセンター 2) 令和 6 年度地域づくり推進部会報告について 3) 説明「災害への対応、備え～社会福祉法人について～」 講師：赤磐市くらし安全課 危機管理班 班長 岩本 充彦氏 4) 情報交換「今後、災害への備えを法人連絡会でどう取り組むかの方向性や個別課題」について 5) 令和 7 年度地域づくり推進部会事業計画（案）について	連絡会 部会員 4 人

・会議研修会（市町村域における社会福祉法人ネットワーク連携・協働促進会議 等への参加

月 日	内 容	出席者数
第 1 回 7 月 18 日	1) 会議目的説明 2) 取組紹介①「災害時の連絡体制の図上防災訓練」 3) グループワーク①「取組紹介①を聞いての感想・気づき」 4) 各ネットワークの取組紹介「調書に基づいて取組紹介」 5) 取組紹介②「ネットワークが活動につなげるために大切にしているポイント・ヒント」について 6) グループワーク②「取組紹介②を聞いての感想・気づき」	職 員 1 人
第 2 回 2 月 7 日	1) 会議目的説明 2) 取組紹介「ささえ愛ネットせとうちについて」 3) グループワーク「取組紹介を聞いての感想・気づき」 4) 情報交換「活動についての情報交換」	職 員 1 人

（7）組織体制等の基盤強化

① 組織体制・事業運営体制（部署間連携）・経営管理等の強化

重点事業

社協事業及び各種受託事業の円滑な運営や、多岐にわたる業務に対応していくため、令和 4 年度より引き続き、「総務課」「地域福祉課」「生活支援課」「介護保険課」「地域包括支援センター」の『4 課 1 センター』体制において、社協事業を推進しました。

また、必要に応じて、部署を超えた横断的な協議の場を設けるとともに、毎月開催の「課長会」において事業の執行状況等、幹部職員間における部署間の情報共有を徹底し、連携を図りました。

② 次年度に向けた役員及び評議員改選準備

重点事業

令和 7 年 6 月定時評議員会終結の時をもって、現役員（理事・監事）及び評議員の任期が終了することから、次期役員及び評議員候補者の就任に向けて、理事会及び評議員会において改選スケジュールを周知し、各種推薦母体に対し推薦依頼を行いました。

③ コンプライアンス（法令遵守）の強化

本会の事業推進における基本理念、また組織において遵守すべき「法律・法令」、就業規則や職員の行動規範を定めた諸規程を遵守していくため、職員採用時において「法令遵守マニュアル」を配布し、本会における基本理念等の意識統一に取り組みました。

④ 職員の資質向上及び人材育成

・役職員等研修会

月 日	内 容	出席者数
1 月 25 日	令和 6 年度 役員研修 「支え合いの地域づくりフォーラム in あかいわ～広げよう、支え合いの輪～」 1) 基調講演「活き・生き・元気な地域（まち）づくり” 3 つのポイント”」 講 師：ご近所クリエイター 酒 井 保 氏 2) 実践発表「赤磐市内実践団体」 発表者：穂崎・土曜ナイト C A F E / 惣分カフェ 〔会 場〕赤坂健康管理センター	役員 13 人 ＊職員は自由参加

・外部研修への参加促進

本会職員の資質と専門性の向上を目的に、事業を推進するうえで必要とする研修受講のため、勤務シフトの調整等を行い、研修に参加しやすい体制づくりに努め、事務局職員を対象に、岡山県社会福祉協議会が開催する以下の研修へ出席しました。

月 日	内 容	出席者数
第 1 回 8 月 30 日 第 2 回 9 月 24 日 第 3 回 11 月 29 日	令和 6 年度地域福祉実践研修【基礎編】 第 1 回：1) 講義「地域の中での個別支援について考える」 2) 実践報告・グループワーク 第 2 回：1) 講義「個別支援から地域支援への展開について理解する」 2) 実践報告・グループワーク 第 3 回：1) 講義「地域支援から個別支援への展開について理解する」 2) 演習・今後の目標づくり 〔会 場〕きらめきプラザ	職 員 1 人
9 月 13 日	令和 6 年度重層的支援体制整備事業研修会 1) 基調講義 「地域共生社会に向けた重層的支援体制整備事業の活用について」 2) 実践報告 1 「美作市における重層的支援体制整備事業を活用した取り組み ～事業の実施を通して見えてきたもの～」 3) 実践報告 2 「八頭町社協における重層的支援を活用した事業展開 ～社協が行ってきた取り組みを活かした事業展開～」 4) トークセッション 「重層的支援体制整備事業を活用した地域づくり」	職 員 1 人
10 月 15 日	令和 6 年度 支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム 1) 基調提起「いま、住民主体の活動が地域にもたらす価値を考える」 2) パネルディスカッション 「団体による新たな担い手の参加機会の創出を図った事例」 「地域全体で多様な担い手の参加促進につなげた事例」	職 員 1 人
12 月 18 日	令和 6 年度 市町村社会福祉協議会 経営基盤強化セミナー 「中期経営計画の策定を通じた、社協の総合力向上、組織基盤の強化に向けて」 1) 「社協中期経営計画を軸にした組織づくり」 2) 県社協説明 3) 実践報告「社協中期経営計画の策定と経営基盤強化の取組」 4) 意見交換「事業・組織基盤を強化する中期経営計画の策定について」	職 員 1 人

⑤ 必要とする専門職等の人材確保

事務局及び地域包括支援センター運営に向けた人材や、事業継続に必要とする専門職の確保を行うため、必要に応じて随時職員採用試験を実施し、人材確保に取り組みました。

所 属 等	正規職員	嘱託職員	臨時職員	パートタイム職員	計
事務局	2 名		1 名	1 名	4 名
介護保険事業所				1 名	1 名
地域包括支援センター		1 名		1 名	2 名
合 計	2 名	1 名	1 名	3 名	7 名

⑥ 実習生の受入

実 習 生	新見公立大学（3 回生） 実習生数：2 名	岡山医療センター附属岡山看護助産学校（3 回生） 実習生数：8 名
実習期間	令和 6 年 6 月 17 日～7 月 3 日 令和 6 年 7 月 11 日～8 月 1 日 実習時間：224 時間	令和 6 年 9 月 18 日～11 月 20 日 延べ実習日数：35 日間 実 習 時 間：36 時間
主な内容	社会福祉士養成課程における相談援助実習 ・各課（総務課、地域福祉課、生活支援課、介護保険課）におけるコミュニティ・ソーシャルワーク実習	看護師養成における地域・在宅看護論実習 ・各課（地域福祉課）、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所における地域・在宅看護論実習

（7）総合的人事管理

① 評価表に基づく人事考課制の運用（適切な人事配置の実施）

職員給与規程第 15 条の規定に基づき、正規職員を対象に人事評価を実施するとともに、適切な人員配置の実施に努めました。

② 職員給与等の見直し・改善の取組及び継続的な検討（各種関連規程の見直し）

職員給与等の見直し・改善を適宜行うとともに、各種関連規程の見直しを行いました。

③ 次世代育成にかかる第 4 次一般事業主行動計画の推進

次世代育成支援対策支援法に基づく「一般事業主行動計画（第 4 次）」及び女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画（第 2 次）」＜いずれも計画期間は令和 6 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日＞の目標達成に向けて情報共有及び実態把握を行いました。

- ・時間外労働の削減（1 週間に 1 回ノー残業デーを実施）
- ・年次有給休暇の取得しやすい環境（取得率：正規職員 80％／臨時的雇用職員 77％）
- ・管理職に占める女性比率の向上（女性比率：50％）

④ 安全衛生委員会の開催

月 日	主 な 協 議 事 項 等
〔安全衛生委員会〕	
第1回 4月30日 第7回 10月24日	・職員の健康管理、衛生等について ・季節特有の健康問題について
第2回 5月24日 第8回 11月28日	
第3回 6月25日 第9回 12月19日	
第4回 7月25日 第10回 1月23日	
第5回 8月29日 第11回 2月20日	
第6回 9月26日 第12回 3月18日	

⑤ 職員の心身の健康管理、ワークライフバランスの向上

・ストレスチェックの実施

職員のストレスの程度の把握や、メンタルヘルスの不調を防止することを目的として、ストレスチェックを実施し、結果については、本会産業医の確認を行ったうえで和気労働基準監督署に報告しました。

・産業医健康相談の実施

月 日				主 な 協 議 事 項 等
[健康相談日]				・ 定期健康診断の結果に対する指導 ・ 職員相談対応
第1回	4月12日	第7回	10月18日	
第2回	5月10日	第8回	11月8日	
第3回	6月14日	第9回	12月13日	
第4回	7月12日	第10回	1月10日	
第5回	8月9日	第11回	2月14日	
第6回	9月13日	第12回	3月14日	

(7) ハラスメント等第三者委員会の設置、調査及び検証【新】

① 第三者委員会設置の経緯

令和6年3月14日付け赤社第1778号で求められた、本会における「パワーハラスメント」及び「残業代未払」について、全職員に対しパワーハラスメント等実態調査を実施した結果、事務局から独立した立場で詳細に調査することが必要と判断し、公正かつ中立な観点から専門的知見を持つ第三者による客観的な調査を行うことを目的に、弁護士2名による「ハラスメント等第三者委員会」を設置しました。

② ハラスメント等第三者委員会の経過

月 日	内 容
5月14日	ハラスメント等第三者委員会設置に伴う委員の推薦について依頼 (岡山弁護士会会長あて)
7月23日	岡山弁護士会から委員の推薦について回答 (弁護士2名を推薦)
8月7日	第1回ハラスメント等第三者委員会 1) 委嘱状の交付(任期:令和6年8月7日～令和7年3月31日) 2) 委員長の選任 3) 今後の委員会の進め方について
8月9日	「パワーハラスメント」及び「残業代未払い」に関するアンケート調査実施 (回答締切:8月30日)
9月10日	提出されたアンケートに対する今後の予定について弁護士と協議
9月30日 10月1日 10月4日 10月8日 10月11日 10月18日	弁護士による聞き取り面談 面談対象者数:36名/面談会場:山陽総合福祉センター
12月4日	弁護士による聞き取り面談 面談対象者数:5名/面談会場:山陽総合福祉センター
1月28日	弁護士による聞き取り面談 面談対象者数:3名/面談会場:山陽総合福祉センター
3月14日	報告書の受領

③ 調査報告

令和7年3月19日開催の令和6年度第7回理事会において、第三者委員より報告内容の説明を行うとともに、同年3月25日開催の第5回評議員会において、事務局より調査報告を行いました。

2. 財政運営の適正化

(1) 社協発展・強化計画の推進

重点事業

① 持続可能な経営基盤の構築

第3次社協発展・強化計画を骨子に、各事業の効率や成果、収支バランスを見極め、持続可能な経営基盤の構築に努めました。

② 業務執行の近況及び収支状況の共有化

第3次社協発展・強化計画に基づいた計画的な予算管理及び予算を執行するため、四半期毎の執行状況及び前年度対比について情報共有を図りました。

③ 進捗状況の管理、前年度決算結果に基づく振り返り（PDCA サイクル）

PDCA サイクルにもとづきながら、事業や決算結果を振り返り、業務にあたりました。

(2) 安定的・効果的な財務運営

① 事業の効率化・見直し等による事業費抑制及び有効活用

第3次社協発展・強化計画の数値や、限られた予算を有効に活用するため、事業効率を意識し、経費の適切な執行に努めるとともに、事業費の抑制に取り組みました。

② 資金運用委員会の開催（積立資産等の適正な管理及び運用）

本会資金運用規程第6条の規定により、正副会長会において資金運用委員会を開催し、資金運用計画商品及び運用先を協議しました。

月 日	協議内容	出席者数
5月28日	資金運用状況及び運用計画	3名

③ 公費財源の確保

赤磐市と連携を図り、既存受託事業を継続するとともに、事業の必要性や理解を求めながら、令和7年度に向けて、令和6年9月に赤磐市へ補助金及び受託金の予算要求を行いました。
また、補助金や助成金等の情報収集に努め、積極的な活用に努めました。

④ 自主財源確保

本会に対する寄付について、税制上の優遇措置（寄付金控除）対応を継続して行うとともに、気軽に日常のなかで多様な寄付方法を検討していくため、他市町村社協の情報収集等、調査研究を行いました。

⑤ 寄付金の受付

内 容	令和6年度		前年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
香典返し	57件	910,000円	61件	1,110,500円
一般寄附金	16件	175,572円	21件	613,089円
合 計	73件	1,085,572円	82件	1,723,089円

3. 広報啓発事業

(1) 広報啓発活動

① 広報紙「福祉のひろば」の発行

年6回（各17,250部）発行（偶数月）及び全戸配布

② ホームページ、Facebook 等による福祉情報の発信

ホームページ及び即時性をもった Facebook を活用し、各課・センターにおいて実施する社協事業や地域における福祉活動等の情報発信を実施しました。

(更新内容) 各種事業の紹介、助成事業の募集情報、社協広報紙「福祉のひろば」の更新、求人情報、赤磐市社会福祉法人連絡会状況更新 他

③ マスコットキャラクター（こももちゃん）を活用した広報啓発

本会の認知度向上と、活動への理解をPRするため、マスコットキャラクター（こももちゃん）を活用し、広報紙やホームページ、Facebook 等を通じて地域の福祉活動の周知、情報発信、社協認知度の向上に努めました。

赤磐市社協マスコットキャラクター

こももちゃん



(2) 広告掲載・斡旋事業

内 容		令和6年度		前年度	
		件 数	金 額	件 数	金 額
広告掲載	広 報 紙	10件	130,000円	12件	190,000円
バナー掲載	ホームページ	1件	—円	1件	10,000円
合 計		11件	130,000円	13件	200,000円

(3) 後援（協賛・共催）状況

後援等方法	内 容	実施期間／場所
名義後援	駄菓子 こべべや ～子供が集える駄菓子屋さん (子供の居場所づくり)～	令和6年1月13日～ 令和6年3月23日 第2・第4土曜日 赤磐市上市(申請者自宅)
名義後援	ペタンクで まちづくり (令和6年度赤磐市市民活動実践モデル)	令和6年4月10日～ 令和7年3月31日

4. 指定管理施設の管理・経営

(1) 指定管理施設の管理・経営

指定管理

① 山陽総合福祉センター

<施設の維持管理>

- ・夜間警備
- ・館内・館外清掃
- ・清掃用具等(マット等)レンタル
- ・自動ドア保守点検
- ・消防設備点検
- ・エレベーター保守点検
- ・電気保安点検
- ・害虫駆除
- ・冷暖房保守点検
- ・産業廃棄物収集運搬処分
- ・特殊建築物定期報告
- ・館内ワックスがけ、窓ふき清掃

<施設修繕>

- ・1階防火シャッター自動閉鎖装置取替修繕
- ・土間排水つまり抜き
- ・吸収冷温水器溶液納入
- ・消防用設備点検不良箇所修繕
- ・1階訓練室等ブラインド修理
- ・一般浴室更衣室換気扇装置取替修繕
- ・地階相談室 照明器具修繕
- ・吸収冷温水器1号機溶液投入作業
- ・1階西側男女トイレ窓開閉修繕
- ・1階和室等畳表張替え 他

<避難訓練及び防火訓練>

- ・(協力業者)株式会社岩本、赤磐市消防本部
- 令和7年3月12日実施

<施設利用状況>

施 設 名	令和 6 年度		前年度	
	件 数	延人数	件 数	延人数
相 談 室	—	—	—	—
和 室	4 件	57 人	7 件	49 人
小 会 議 室	6 件	296 人	76 件	296 人
中 会 議 室	48 件	441 人	43 件	289 人
大 会 議 室	0 件	0 人	22 件	177 人
講 座 研 修 室	89 件	1,635 人	106 件	1,387 人
合 計	202 件	2,429 人	254 件	2,198 人

② 赤坂福祉サービスセンター「春の家」

指定管理

施設の維持管理

- ・ 夜間警備
- ・ 館内清掃
- ・ 清掃及びマットレンタル等
- ・ 自動ドア保守点検
- ・ 消防設備点検
- ・ 電気保安点検
- ・ 害虫駆除
- ・ フロン排出抑制法定期点検
- ・ ボイラー保守点検

施設修繕

- ・ 浴室シャワーフック修理
- ・ トイレ詰まり抜き修繕
- ・ 消防用設備点検不良箇所修繕
- ・ 浴室排水修理・マンホールポンプ調整修繕
- ・ 浴室天窓漏水修繕
- ・ 職員通用口街灯取替工事

避難訓練及び防火訓練

- ・ (協力業者)株式会社岩本 令和 7 年 3 月 5 日実施

③ 赤磐市山陽高齢者生きがいセンター

指定管理

「木楽会」利用状況

	令和 6 年度		前年度	
	16 人		16 人	
会員数	活動日数	延べ人数	活動日数	延べ人数
月	活動日数	延べ人数	活動日数	延べ人数
4 月	26 日	101 人	25 日	45 人
5 月	25 日	99 人	25 日	52 人
6 月	26 日	86 人	21 日	42 人
7 月	26 日	88 人	27 日	47 人
8 月	26 日	60 人	26 日	45 人
9 月	23 日	62 人	24 日	48 人
10 月	25 日	72 人	27 日	64 人
11 月	26 日	68 人	25 日	64 人
12 月	23 日	69 人	24 日	71 人
1 月	23 日	68 人	23 日	71 人
2 月	24 日	78 人	25 日	75 人
3 月	26 日	83 人	27 日	78 人
合 計	299 日	934 人	299 日	706 人
1 日平均	—	3.1 人	—	2.4 人

総会、展示及び出店等

- 1) 総会／4 月 12 日 会場：山陽老人福祉センター（出席者数）12 名
- 2) あかいわ祭り 開催中止
- 3) 山陽地区高齢者生きがい作品展示会 2 月 1 日～2 日
山陽老人福祉センターでの作品展示（出展者）5 名

(2) 次期指定管理受託に向けた準備

重点事業

令和7年3月31日をもって、令和2年度から始まる5か年の「山陽総合福祉センター」及び「赤坂福祉サービスセンター春の家」指定管理者期間が終了することから、引き続きに施設の指定管理を受けられるよう、指定管理者指定要項に基づき、赤磐市へ指定管理者指定申請を行いました。申請にあたっては、施設運営にあたる方針を明確化するとともに、管理運営にかかる経費を概算し、必要となる経費の要求を併せて行いました。

5. 山陽老人福祉センター「あかいわほほえみプラザ」の運営

市補助事業

(1) 施設（設備）の長期的で安定的な維持・管理・運営

① 施設、設備の維持管理

- ・安全確保のための日常点検の実施

＜老人福祉センター＞	＜浴場泉源＞
・消防用設備定期点検 ・自家用電気工作物保安管理 ・自動扉開閉装置保守点検 等	・ESP 水中ポンプシステム保守点検 ・温泉オーバーフロー排水中和装置保守点検 ・熱源機器、ろ過機器、空調機器他定期点検 等

- ・防火訓練・消防訓練等の実施

月 日	内 容	参加者
12 月 14 日	消火訓練（屋内消火栓）	5 人
12 月 14 日	発見・通報訓練	3 人
12 月 19 日	避難訓練（防火戸の訓練）	7 人

② 泉源管理（泉源名：山陽足王乃湯）

- ・入浴施設「足王乃湯」入浴者数

内 容		令和6年度		前 年 度	
			1 日平均		1 日平均
営 業 日		313 日	—	309 日	—
入 浴 者 数	市内 60 歳以上	5,990 人	19 人	5,783 人	19 人
	入浴回数券利用者	22,767 人	72 人	22,299 人	72 人
	市内障がい者	2,064 人	7 人	1,782 人	6 人
	市内中学生以上 60 歳未満	2,741 人	9 人	2,459 人	8 人
	市内小学生/市外小学生以下	572 人	2 人	415 人	1 人
	市外中学生以上	5,465 人	17 人	3,396 人	14 人
	「おかやま愛カード」提示者	1,578 人	5 人	1,713 人	6 人
	市内乳幼児（無料）	196 人	1 人	360 人	1 人
小 計		41,373 人	132 人	39,207 人	128 人
「敬老の日」無料開放		中止		中止	
そ の 他		245 人(内訳) 清掃ボランティア } 243 人 イベント出演者 体調不良者援助 2 人		205 人(内訳) 清掃ボランティア } 203 人 イベント出演者 体調不良者援助 2 人	
合 計		41,618 人		39,412 人	

③ 部屋利用者数（部会等の利用者）

内 容	令和 6 年度				前年度	
① 部会活動	会員数	活動日数	延べ人数	1 日平均	延べ人数	1 日平均
ときめきフラ	16 人	38 日	601 人	16 人	551 人	12 人
あかいわ囲碁同好会	35 人	24 日	581 人	24 人	557 人	28 人
明日葉会（絵画）	11 人	12 日	69 人	6 人	111 人	9 人
しの笛び〜ひやら会	14 人	23 日	302 人	13 人	255 人	14 人
みのり荘囲碁部会	39 人	22 日	694 人	32 人	724 人	33 人
切り絵部会	5 人	16 日	75 人	5 人	90 人	5 人
数独友の会	9 人	11 日	69 人	6 人	—	—
ちぎり絵	5 人	9 日	39 人	4 人	—	—
足王の湯手打ちそばの会	20 人	13 日	86 人	7 人	—	—
彩の会（健康体操）	38 人	30 日	857 人	29 人	257 人	29 人
計			3,373 人		2,545 人	
① 健康講座・娯楽イベント	開催日数	48 日	2,183 人	45 人	1,788 人	75 人
② 優待・サロン・老連等	開催日数	101 日	1,166 人	12 人	1,840 人	68 人
③ 一 般	利用日数	38 日	435 人	11 人	337 人	13 人
④ 健康増進室	利用日数	306 日	6,696 人	22 人	5,540 人	18 人
⑤ その他の部屋利用	開館日数	313 日	2,499 人	8 人	1,188 人	4 人
計			12,979 人		13,238 人	

④ 施設（設備）の長期的で安定的な維持・管理・運営

・施設特有の安全対策（レジオネラ属菌等）

温泉槽及び貯湯槽の温度確認を 30 分毎に点検／30 分毎の浴槽内人数・体調確認について見守り

・修繕によるコスト削減及び不具合防止対策

小破修繕の実施

・修繕の更新

関係業者と連絡を密にとり、施設や設備等の修繕状況や修繕が必要な箇所を抽出・整理し、必要性及び緊急性を勘案しながら中長期的な施設整備計画（修繕計画）を更新

・ESP ポンプシステム交換・更新実施に向けた取り組み

令和 6 年度 ESP 水中ポンプシステム交換工事实施に向けて、予算折衝をしましたが、赤磐市ヒアリングで見送りとなりました。

・主な修繕の実施

<本館>	<温泉棟>
・自動ドア部品ドアエンジン交換	・給湯用加圧ポンプユニット修繕 ・ジェットポンプNo.2 更新工事 ・パイプNo.2 更新工事 ・給湯加圧ポンプ吸込み配管修繕 ・温水ボイラー修繕作業 ・濾過機昇温 1 次ポンプ用タイマー取替え 等

⑤ ボランティアによる環境美化

・赤磐市老人クラブ連合会山陽支部

月 日	内 容	参加者
5 月 10 日	山陽老人福祉センター周辺の清掃活動	36 人

(2) 施設認知度向上に向けた広報啓発

① 利用料等の見直しに係る利用者アンケート調査の実施

重点事業

- 施設利用料等の値上げ、施設満足度について
調査期間 令和6年9月1日～令和6年10月15日
調査対象 老人福祉センター利用者 330名
回答者数 268名（回答率81.2%）

② 愛称「あかいわほほえみプラザ」を活用したPR

- 健康講座等イベント情報を本会「福祉のひろば」へ掲載、ホームページ（新着情報）及びFacebookでの情報発信
- 赤磐市広報紙「広報あかいわ」イベント情報掲載
- 施設パンフレットによる広報活動

(3) 各種講座・イベント等の開催及び充実

① 健康講座「ふれあい健康教室」の開催 ※事前予約制

- 講師：高見 博子氏（環太平洋大学 非常勤講師）／会場：集会室1・2・3
- 内容 毎日の生活の中で出来る筋力トレーニング
手足口を使って脳トレーニング
ゲームやダンスを通じてのふれあいタイム 等
講話：複式呼吸、血液循環等について

実施日	4/23	5/28	6/25	7/23	8/20	9/24	10/22	11/26	12/24	1/28	2/25	3/25
参加人数 (人)	31	31	32	27	21	32	32	28	22	30	34	41

合計 361人

<環太平洋大学 学生企画による健康教室>

- 講師：伊藤三千雄氏、宮本 彩氏、体育学部学生／会場：集会室1・2・3
- 内容：運動療法で楽しく高血圧を改善
糖尿病予防の運動セミナー、認知症予防の運動 等

実施日	① 7/1	② 7/8	③ 7/9	④ 7/16	⑤ 7/22
参加人数 (人)	22	16	9	16	24

合計 87人

② イベント事業の実施

1) 自主活動グループ「足王乃湯」ハワイアンステージ

2か月に1度、第3土曜日 10:30～12:00

5月18日、7月20日、9月21日、11月16日、1月18日、3月15日 計6回実施

2) 老人福祉センター主催カラオケ発表会

令和6年7月14日 エントリー数 60人

3) そば打ち体験教室

実施日	4/16	5/21	6/18	8/20	9/17	10/15	11/19	12/17	1/21	2/18	3/18
参加人数 (人)	4	3	2	2	4	4	5	4	4	2	4

合計 38人

③ 梅収穫祭（ボランティア）

月 日	内 容	場 所	参加者数 (※)
5月10日	小梅収穫祭	山陽老人福祉センター梅園	袋詰 4人
5月30日 ～6月4日	大梅収穫祭		

(※) 赤磐市老人クラブ連合会 山陽支部ボランティア